鮮滿拓殖社

一宮中將に內定

本航空輸送會社と協力、使用本航空輸送會社と協力、使用

本された國有財産法は内地の 本された國有財産法は内地の は東京國通】大正十年制定公

朝鮮にも施行

十る豫定で途中大阪、京城、 を年中無休一日一往復で就航 を年中無休一日一往復で就航

コール・ラローシ氏は六日午 「ブラッセル駐倒フランス大使ジラッセル上日發園通」ブラッセルを日日の 所受諾

政府軍直ちに急行

即決處分する方針である 特別軍法會議を開いて暴徒を 特別軍法會議を開いて暴徒を

不干涉提議

葡領マデ

1

ラ島

法は公布の日

マン領モロッコの西海岸ララシ 布される必要あるに至つたが時世 ドイッ海軍の精鋭袖珍戦艦ド れずして今日に至つたが時世 アイン 軍艦 ることに決し八日閣談で右図 を陸揚げしたと傳へられる 有財産法の朝鮮施行に闘する ることに決し八日閣談で右図 かが 東京 で の 進運に伴ひ外地にも同様公 作が附続派認された

以来の邦人ギャング事件とし 以来の邦人ギャング事件とし 以来の邦人ギャング事件とし 以来の邦人ギャング事件とし 以来の邦人ギャング事件とし 以来の邦人ギャング事件とし と参続を擬し と参続を擬したが、取調べも一 機正して居たが、取調べも一 を表したので本日その全貌が 本月四日午前八時頃加藤朝 を表されるに至つた 本月四日午前八時頃加藤朝 大活動を開始 大活動を開始 下の知人である佛教會館副會長の が貴下の知人である佛教會館副舎長の が貴下の知人である佛教會的 し人物)の反滿抗日運動の し人物)の反滿抗日運動の のて五十萬 ので表示し我々は滿四 のである。 等々と次から、下人を のである。 ので表示し我々は滿四 のである。 ので表示し我々は滿四 のである。 ので表示し我々は滿四 のである。 ので表示し を手始めに、 に を手始めに、 のて五十萬 ので居る のて居る のて居る

ドイツ商船

に發砲す

相呼應して關東州及滿銭附屬内地の不穩文書臨時取締法と

「關東州及藩鐡附屬地不穩文也外に皆施すべく関東局に於他物に皆施すべく関東局に於

講述の治安確保上到底放置動を誘發激成せんとする事動を誘致激成せんとする事

塗反行為を嚴重取締り速に 会布せられたるを以て此等 をのである、幸に這般當局 にはな法を施行すべく をのである、本に這般當局

られたい はの趣旨を十分知得せた とするに在を故に一般 とするに在を故に一般 とするに在を故に一般

を対したない。

貴夫人

を質



(書取締令公布

日から實施さる

日八

巍巍鏡開

新

聞

關

係

緊察同地駐

豫定である 興安<equation-block> 強定である

居男氏(請負業)同 州市秋氏(銀行員)同 男氏(滿鎌)同 男氏(滿鎌)同

產

北灣區

電話(3)三八八四番新泉三笠町・ノーニ

診

治氏(官吏)同富士

事變論

### 吉川商會 **採甲板**

【東京阿辺』七日陸軍から發 表された満洲事髪論功行貨中 表された満洲事髪論功行貨中

松中吉汐肥宮太石寶大稻武松 本西川見後澤田田性西崎內山 武 義貞武貞知武確秀剛女二 雄賃章二光男之玄成治一影郎

成所卒業生 農林技術員養

湖洲國际婦女質では同會創設以來の理事長で多大の功勢あった軍政部顧問今田少佐が今の上軍政部顧問今田少佐が今回の異動で参謀本部に榮轉するに當り七日正午から日鴻軍人會館で盛大た歓送宴を張りなほ後任理事長には中野大佐が減場一致推薦された

十名を率ひ之が討

今田少佐歡送宴

內地視察

洲却變率入監按國內华經入湖 八星數 新州商天遠京山通朝時合朝日朝日每 報 工 報 報日

兵隊婆さん 

瑞八等を賜ふ

選げた 撃退したが此の時中尉は出血 撃退したが此の時中尉は出血 岩隈部長

を脅喝す

朱氏は病氣の故を 朱氏の同行

新京名所寫眞の

懸賞募集發表

新京観光協會準備委員會で

締切りは九月五日

者を募り總勢約二十名で夏の 資質年部から各一名づつ希望

主として農林關係官公署を 原することとなった、一行は 察することとなった、一行は 京の豫定である 社員會青年部

興安嶺踏破

農業先進國日本の各地を訪 は實業部石川技佐に引奉され 縣公署の農林技術員七十五名

である鐵道北永井守一氏に對し新京區福祉委員助成會では一ヶ年二百圓の補助をなすことに過數助成會結成の席上にて決定したが第一期百圓は八日午前地事副所長室に於て鯉

補助金交附

德二

答 業

◆田中義雄氏(會社員)同 ◆漢村汎氏(蔣鐵)同 ◆井上榮氏(官吏)同 ◆内山善三郎氏(商業)同太 陽ホテル

次郎氏(全羅北道會氏(電業公司)同族氏(農業)同

洋

安大

本橋通り

大氏(キリンビール氏(温室菜)同、

直彦

男氏(新聞社員)同 孝氏(滿洲國官吏)

丰 明 王. to ピタルホ とん店 東二條通 二條通 本档通

央 笠 テ

村善一氏(商業)同京都

### そ目の日 川源太郎氏(官吏)同市安東へ 常席氏料 W

▲ 三國龍吉氏 (同)同 ▲ 三國龍吉氏 (住友電線)同 ▲ 四島宗三氏 北鮮土地會社 同 一同

八 月 中前十時間場

秋季第一大

▲古尾三郎氏(官吏)同喜久本北竹清吾氏(商業)同

島九州男氏(滿鐵)同寫

## | マーンドン七日愛國通」バル | (1) | (1) | (2) | (2) | (3) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4

東京から新京へ

時間

新京名所寫眞を版く

▲瓜谷長造氏(大連商工戶議 中面頭)同來京國都ホテル 村山滿城氏(率天市商會) 同 本清水行之助氏(延和金鑛會 ・計重役)七日午後大連へ 全宮城正一氏(營口商菜銀行 一當務董事)同營口へ 全定藤續行氏(奉天省公署) 同率天へ 同率天へ 同本天へ 同本天へ

介秀夫氏 (安東總領事)

東京新京間空の特急愈よ實現

一郎氏(總局員)同市 店長)同居との氏(櫻ピール率

▲高橋卓三氏(陸軍少佐)同 ▲福田熊次郎氏(商菜)同 陽ホテル 陽ホテル

必ず原版密着を附する紙 カビネ以上半折る

▲小見山雅園氏(商業)同率へルピンへ

雅園氏 (商業) 同奉

專

と 定したと、不干渉協定案の骨 表によればスパーカ 内 の 覧に至り原案を承認するに決 持を要請したが七日政府の を 一でと 定したと、不干渉協定案の骨 表によればスパーカ外間不 受 を定したと、不干渉協定案の骨 表によればスパーカ外間の ど でとしたと、不干渉協定案の骨 表によればスパーカ外間の ど 子は左の通り 時フランス政府の ど 子は左の通り した し ン内亂

で朝めしを食ひ で朝めしを食ひ

飛翔 する計畫で陸の

と共に日補間交通に一エボックを割するものと期待されて

五、締切 九月五日 六、愛表 九月十日頃(記念 六、愛表 九月十日頃(記念 六、愛表 九月十日頃(記念 八、愛表 九月十日頃(記念 八、愛表 九月十日頃(記念 八、愛表 九月十日頃(記念 一等宝に於て展覽會を催す 七、申込 新京特別市公署調 香科內新京觀光協會設立準 備事務所 一等五十圓一名 二等 二十圓 二名 三等外住作 五圓十名

ボラルタル六日愛國通 革命軍宛の軍 ッ軍艦 六日發國通〕

急措置方を要求する

合流匪襲來!

安奉線歪頭山附近

ない處から大型の快速機で時 用してゐるスーパー・エンボ 用してゐるスーパー・エンボ 

大打撃を與へて撃退す は渡邊署長以下〇〇名は午前 急行、同二時到着と共に目下 急行、同二時到着と共に目下 中川

名譽の戦死

八、賞金 一等五十圓一名 二等 二十圓 三名 等外 年作 五圓十名 四に入選の版權は同會に屬し 提出寫眞は選外と雖も返戻せ 規規定になつてゐるので右承 知の上各方面から奮つて驅募 事往來

▲內田耕平氏(日活社員)同 ▲小两昌女氏(同)同 ◆小两昌女氏(同)同 ◆中館識二氏(同)同 ◆中館識二氏(同)同

田竹造氏(軍人)同旭本

出場するらしい、 たもの 

″鹽原人事″として相當受け

選化、戦争に導く危險は斷じ であるまい……… かある

| 本法の施行で選ぶものト中

施ざる

(建文書取締令本日公布周日實調東州及び満鐡附屬地の不開東州及び満鐡附屬地の不

九日於新京春

九日(日)

正規製圖作實迅速 新蘇業法=依ル申出並=出處手續 新蘇業法=依ル申出並=出處手續 過 社

者長、岩坂郷軍聯合會副會長、岩坂郷軍聯局の中野總領事代理、三浦秘書課の順位型に着席式 日本野總領事代理、三浦秘書課の順位型の加く修設開軍献費の順位型の加く修設開軍献費の順位対応請奏上武田所長、日本野總領事代理、三浦秘書課

要る

は新京神社で)

C組 本年度世界最高記錄三分二秒六を出した我が前畑嬢が鹽富なる實職の前畑嬢が鹽富なる實職の前畑嬢が鹽富なる實職のがメイン、米国のカムミテンセン、米国のカムミテンセン、米国のカムミテンセン、米国のカムミ

京

綱紀肅正、

國家安泰

新京神社祈願祭

今朝嚴肅に行は

新

したもので七月中に發賣されて意泳チームに對する關心は大質に壓倒的大勝を博した日本殊に前国のロスアンゼルス大

A組 五十六秒四の世界記 環通過を獲想されるもの 理通過を獲想されるもの

四十九名)四十九名)

此の組に出場す

であると

を を を で で で の 通り八日午前八時新京忠 で で で の 通り八日午前八時新京忠 で で の 高 は に の 係 も 態 へ た の で 養 が に の で で 、 で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の で の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に 。 に 。 に に に 。

# (氣を攫

# の關心頗る大

八月一日オリムビック理戦の 火蓋が切られてより昨七日を 以て一週間、この間我が陸上 が大き始めレスリング、ホー が大き始めレスリング、ホー で、オリムビック大會の 長質を世界の隅々までも銘記 せしめるオリムビック大會の で、オリムビック大會の を高まり選手も観衆も齊しく も高まり選手も観衆も齊しく の た水泳場の前賣切符は忽ちに のだ X とて賣切れとなつた事を見て 水上競技のトップを切つて行を して賣切れとなつた事を見て 水上競技のトップを切つて行を 対抗戦の感ある位、競技の争 に准決勝には我が超弩級選手な 對抗戦の感ある位、競技の争 に准決勝には我が超弩級選手な 對抗戦の感ある位、競技の争 に准決勝には我が超弩級選手 が 副分野がハッキリしてゐるだ 游佐、新井、田口、前畑が出 けに諸殿割據の陸上競技より 陣する 我が三選毛

輕く豫選を通過せん 四の記録に七秒臺を出し 田の記録に七秒臺を出し 田の記録に七秒臺を出し

女子軍の 爲め氣を

、女子二百米平泳豫選(出場者廿五名) 獨逸のヘルツネル(三分 一一一)が確實に入選し デンマークのソエルゼン 三分二秒七で断然强い、 外は相手の力が不明丈け に却つて興味もあるとい ふもの、豪井鑲の記録三 分十四秒では先づ豫選に 於て苦しい力闘の決心が B組 古田鰈は渡歐以来好問題、大学の大学の大学の名を知られて居るが、この組にも和麗の新人として世界にその名を知られて居るテンウーデン嬢、(一分六秒八)米國のマッキョン鑵(一分十秒四)が居るから苦酸であるが、このが居るから苦酸であるが、このが居るから苦酸であるが、このが居るから苦酸である。 費力の安定を保つてゐる から米國オリムピック豫 選にフイックを扱いて一 位を占めたハイランドと 第一葉選で顔を合せてゐ るが他に强者が居ないか ら樂にバス出來ら、然し 作ら豫選と雖も徹頭徹尾 半の和 この組は入賞を豫想 さるべき選手は見出され 右の如く豫選通過は日米各三者に獨逸 洪牙利、英國、丁者に獨逸 洪牙利、英國、丁夫なるだらうが組合せの如何となるだらうが組合せの如何となるだらず結局日米三者宛の に拘はらず

と利益を出した事のある獨別のカーに飛沫を浴せる事は 地來まい、今年はフイッシャーと雖も が非に飛沫を浴せる事は 地來まい、今年はフイッシャーと雖も 質に記錄を上げ五十七秒 質に記錄を上げ五十七秒 質に記錄を上げ五十七秒 変にせり上つて居るから 強敵のない組合選に惠まれて樂にパスしよう れて樂にパスしよう が好敵手なしで樂にパス め三回の記録會に確實に

4 ク

(一分八秒) アルゼンチンのキャムベルへ一分八秒) 和關のワグネル(一分九秒) 等が一分毫の選手として飛沫を浴せ合ふ事とならう

るものと見られつて兎も角隙選のて兎も角隙選ので兎も角でいる。 過りが最も優

等で、其他どの組に出場等で、其他どの組に出場等で、其他どの組に出場等を狙ふ曲者の一人だる場合を表現る曲者の一人だった。 また はれる いっと見られる れ和だりのナ場

鹿子木博士講演

中心に座談會中心に座談會

採用試験ヲ施行ス、希望者ハ左記事

一前七時四十分から新

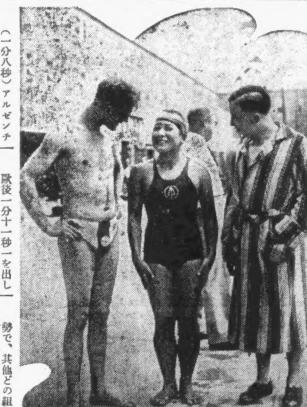
十日午後一時半から

空師は

左の日割で講

字野師講演

一回聖徳太子堂で開館



東京開催

聞明書を Ti

「東京國通」 皇紀二千六百年東京オリムピック大會開催に當り日本オリムピック委員會たる體協は七日體育事務所で在京理事會を開催、大島専び在京理事會を開催、大島専びを対して大変左の如 體協設

西本願寺行事

トラツク車輛主募集トラック 貸車庫

間場取所

玄關、

新京昌平胡同八〇八號地

優木町四丁目二六 電2 | 三六二

地下室、倉庫(六疊)八疊、六疊、四

四量半

屋

煖房裝置、水洗式便所。

水道

電氣、電話

大成組

輸

六時半

中半 長朝法話時半 晨朝法話

同午後一時日

スト

「馳場を走る者」 大友 牧 師大 友 牧 師

場

員募集

問合先

「備考」或ひは貸すも差支

~ 眷

な

し

日本基督教會

若バン者職

數二 名名

## あすの 日曜

後 本

さと體漁が今から忍ばれる募 原理は次の通り 一、期日八月九日(日曜日) 新京競午前七時四十五分同 着午後三時四十分 一、會致 大人五十銭、子供 三十銭(バス所持者は三十 銭)

設 数 拜

日本ホー

ネス

授 社

族慰

その日の壯快

盗に跳び上る

希望者は早速新京驛(三―三二七六)ツーリスト・ビユーニー三三九三)まで申込まれるとよい

一、日曜學校 九日午前九時記数『善政者なる基督』 三、總道宮 午後七時半 説数『老田工ナー七ホーリネス教會に於て

安會

ダー其他の準備あり

銀鱗 全新

八日午後一時か では参加者はシ なほ参加者はシ

A組 我が竹村嬢が一分十三秒六の實力を以てしても一寸拔き得ない獨逸のアレント(一分六秒七)和關のマステンプロエグ(一分七秒六)丁抹のアハント(一分十一秒三)が居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は仲水居るから豫選通過は中水田難だ

(日)

曜

日)

ングルス二十 會第一日の 滿鐵理事佐々木謙一郎氏夫人 兩理事家族來京

-エッペ團體準 ガエッベ團體 九日午前一時 佐々不夫人はハルピンに向ふ 一行は國都見學のため八日午 後二時着列東で來京一泊、郡 山夫人は九日午前九時南行、郡 豫定で

池内陰師 新京滿續臀院 川朝出發 産婦人科勤務明朝出發 産婦人科勤務 明朝出發 中の池内賃證 大は今回本漢湖響院附に榮轉氏は今回本漢湖響院附に榮轉 今晩の主なる演藝放送

本六·三〇浪花節「黑髮礦」 (東京)木村友衛▲七·一〇 (東京)木村友衛▲七·一〇

午後十時)射

前半後半に分けて多土満へ有 であた新京記者圏チームは率 は、 大記者圏の東征をむかへ、九 日午前十時から西公園球場に て一大決戦を行ふ事となつた かとなってあるが、地元軍は が、地元軍は あす對戦 月月日日の明日のの大人出る出る。

を選手の情報を ・ できない。 ・

奉天記者團迎

ヌー千米 前漕後選 (グリュナウ) ・ 午前九時(午後四時)水 ・ 午前九時(午後四時)水 ・ 一、午前九時(午後四時)水 ・ 一、午前九時(午後四時)水

マーション・ ・ 年前九時(午後四時)射 ・ 年前九時(午後四時)射 ・ ライフル

ツケー強選へホッ

一、午後四時半(午後十一時 一、午後五時半(九日午前零 時半)陸上競技十種千五百 時半)陸上競技十種千五百 等半)陸上競技一種千五百 等半)陸上競技四百米繼定 學決勝

(括弧内は満洲時間) 本日より特望の日本水上軍の 不日より特望の日本水上軍の で、午前十時(午後五時)レ スリンダーグレコローマン 準決勝(ドイツホール) 一、午前八時(午後三時)カ スー千米 黄漕強選(グリュナウ)

マー千米カヤック一人漕 カヌーカナデイアン二人 漕

,午後三時半(午後十時半 )陸上競技—三千米障碍物決 陸上競技—女子四百米繼 走豫選

ふのプ

京硬式庭球 日幕開 約二倍に達する盛會さである七名、ダブルス十八組昨年の

(市內富士町四丁目十四) (市內富士町四丁目十四) 日曜日(八月九日、三位一體 早縣禮拜式午前十時 聖堂 甲縣禮拜式午前十時 聖堂 中縣禮拜式午前十時 聖堂 新京聖公會

電話3一九一八本 りのデ號・ 自家用に向く 一九一八本 畨

ネ馬 訟 電話(2)四四〇七 領事館西角鈴木代

車車 休ませて戴きます來る八月十日棚卸に付當日 新京日本橋通

は

乍勝手

御希望の方は本人來談 (2) タ 路 六 \*店

西

四

麗紅

(太子堂前)より世才位を 二八〇三番屋

年齢十七、八才より廿 親町二丁目(太子 毛糸店

6 せ

谷 쀺 話 .3 六三 ナハ 五五 九四

0...0 日曜 **町日は午後三時よりダン** Ħ 三味線 やくない 也 ンド 紅角 總出の 上田 子美 TEL(2)2187

某商店。 整理品

漆器、 破格の値段で賣盡しま 新京西五馬路(天福旅館費り)(進物用として最適品) 陶器、

張所

豊洲商會出

一三央

一六部

●七赤の人 不運を嘲たず現 ・ 大白の人 有利と確認せし 事も失費多く思案に除る日 ・ こと改と子が吉

印刷

是3 三百里大 大 大 大 大 大 大 大

更に『述がしちや嫌よ』『放 更に『述がしちや嫌よ』『放 であるが、へウの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの であるが、へつの

ンス俳優總助員で製作する 倉繁、出雲八重子初めナンセ 協一、假定)の題名の下に小 監督が 擦任して『黒 門逃走

(可認物便獎置三第)

九月に送る 大船プロ

子蜜迅の勢ひで製作機能の全快記録の樹立等文字通りの輝

管青山少佐の指導下に近く 管青山少佐の指導下に近く を分利、佐野、田中、川崎 を分利、佐野、田中、川崎 を分利、佐野、田中、川崎 を分利、佐野、田中、川崎 を分利、佐野、田中、川崎 黑豹脱走。を

帝都の猛獣狩といふ大珍事を 意起した上野動物協の黒へウ 逃走撲殺騒ぎを生み、つひに 園長の引責群職といふ寇まで 立至つたが、松竹大船ではこ れを單なるナンセンスな出来 松竹で映畵化

土地並に土地附住宅と收入向き建物

大公司整理

處

好機逸す勿れ

公

會

0

「納凉怪談映畵

道

ムお婿さんが見

なるべきサイエンステイツクの性能上後日の参考資料とも

した彼りで訊いたのでありました彼りで訊いたのであります「ヨウ言はんり、そあります「ヨウ言はんり、そ 各位益々御健勝の御事とてお喜び申上ます扨て私儀(キカを住益々御健勝の御事とてお喜び申上ます扨て私儀(キカを住員をお伺ひ致させます。 あい の 薄利でお と が り ました 事を深く感謝致ます 此度 皆様のおる限りの薄利でお と が 申上ますから 御利用く ださいまする限りの 専力で を 関り 度 尚開業 自祝の 意味にて 出來得る限の 市上ます尚 お電話をくださいます 北皮 皆様のおきに係員をお伺ひ致させます。

このとひも三日感しのと三流

森正義敬 白 院 (3) 图 居

本語である。 1000年 1000年

▼「一人息子」トーキー、 外しき小津安二郎監督問題 外しき小津安二郎監督問題 を小市民の母性愛に取つて はゐるがどの角度にヒントー を監いてゐるかと興味の重 監となつてゐる、例により を大作として發表される を放突兵」トーキー、 特望 を放突兵」トーキー、 を放った作として殺表される

易平先 吳 B 宿 . 負 大 月 八

(日)

100.5

前の事と化する道路とて油断

する日和合吉 情に

和を奮ひ安全

理を最も經濟的に調理させて戴きます 階上は各種の御會合に御利用下さい季節向一品料 的な味はひを得られる事かと存ぜられます 新鮮な材料を立食する事に依つて始めて鮨は本格 出前は遠近を問はず迅速に御居け致ます

一層御引立の程御願ひ致します

ダイヤ街

電話③五八〇七番

眞の御

見 店货店の性 財活を受動

商 ス 五四

記に御下命願ます給ケ所有、御希望の御方は場所及土地建物坪數を左處分物件所在地、新發屯、城内、附屬地、に大小數

(附屬地態兵分隊兩門前)

章 話 三一三

三五五



日午福通三人長春在裏

伏して御願申上ます

小

壽代

**育私若輩非才をも願ず經營致す事になり** 舞呈今般前千草店主歸國に付きまして不 ひます、何卒舊に倍して御引立下さる様 得る限り皆々様の御満足を計り度いと思 就きましては千草更生の意味に於て出來 ました

1 非是は曜日・曜土 渡辺邦男監督 女處の中夜 アレーロ作特ロト 督監ンマルエウムア

マネ

妓

无

ま千八正花 蘭雛丹鹿正力加千

子歐代更奴丸龍頂子菊彌子香

10



近 日 公 開

版本日作特超c·E·c西蘭佛 演主ムルイウ●ヤシリ●ルエビ●イヂナ●ンオフ●テーケ

誠至のへ國祖だみのるあが雄英はによこ!令命の撃攻總!聲銃と煙砲 り語物の隊備守たつ護を旗の國英大てて棄も藤葛も戀!!だみのるあが !!だ品絕の畵映爭戰たい描を神精の人軍!!絕壯!!勇叢.......

(ハ)支

第九條第二項により免除する程の結果左の如く關稅定率法程の結果左の如く關稅定率法

全額免除決定

造 和

一○二、九五

豆がたた 気を放 物

第1回賈1志五片二六分七第1回賈1志五片二六分七第1回賈1九弗一六分七第十三六分七

油

4,57

6 20 7.48

4.51 9.24 6.18 10.51

12.14

12,14

1.43 3.11

9.14

七日より

35

と共にこれを質施する

(ハン支那市場其他への輸出については日銀其他内地メーカーと協定して行ふ 特である、満洲市場の自給自 とは昭和製鋼として常然主張 し得る處で、日鐵も從來の如 なす事の不可能なることを認 して いた、しかし北支を昭和製鋼として常然主張 た、しかし北支を昭和製鋼の一 ことは甚だ問題であり日鐵は 大神定四社をして、既に 着々地 として相當の數量を輸出し、 長近は戦係の初輸出も を中心として相當の數量を輸出し、 天津、 青島 を中心として相當の數量を輸出する。

鐵道部移轉に件

U

土建協會奉天分會を强化

一、大豆硬化油の製造に使用する大豆油の輸入税を免除すること、なす事十七銭(輸入税の全額免除)とすること(以上大正十年動令第二百三十八條第二號中改正)

州通商権護法により輸入税を 中主として豪淵より輸入され る牛脂が先設發動された對豪 る牛脂が先設發動された對豪

五割方増額されて配出するに至ったの

たので之に野應し、別の他人杜絶し代別の他人杜絶し代別の他人村の世別時大

代

建

ス

本輸入稅免除

◆新京検車區中央暖房汽罐室 落札 百七十四圓四十錢 東洋コンプレッソル 東洋コンプレッソル ●營繕需品局 本龍工省公署鰻房並衛生裝置 工事 落札 一萬九千九百圓

114.00.0 湖洲 工廠 114.00.0 川崎車輛製作 111.1.1.1.1.2.0 小崎車輛製作 111.1.1.1.2.0 小崎車輛製作 111.1.1.2.0 小崎車輛製作 東全其他新築工事 電光 三萬三千六百圓 間 灝 組 一中央農業修練所新築工事 電子六百圓 五十六錢 東生公司 五十六錢 東生公司

金銀

大意見別

# の関談で之が負税に決し對議 制方増税が免除となるので石 を強関原料として滿洲や脂が五 を強関原料として滿洲を に至つた、殊に豆油は滿洲全 に至つた、殊に豆油は滿洲全 に至った、殊に豆油は滿洲全 は商品の大宗であり、之が日本に於て免税となることは日 本に於て免税となることは日 本に於て免税となることは日 が滿洲豆油の輸出高は左の如

▲無電送信所應含其他新樂工事 中三日午前十時開札 八日午前十時開札 十三日午前十時開札 中三日午前十時開札 今安吳大路以南治平街和平街 第二屆宅地造成工事 第二屆宅地造成工事 第二屆宅地造成工事 ▲ 金輝路以 道形樂造工車 道形樂造工車 一十七十四條 

大路第二區道路 一七百四十七圓四 一七百四十七圓四 | Tag | T 本・三・00 後 ・・三・00 後 ・・三・00 銭 ・・三・00 銭 ・・三・00 銭 ・・三・00 銭 ・・三・00 銭 號 川內 一 及木高 市井[ 二 洋川 六組紀行組組

昭和主

張强

材販賣地域に

1・2:30 山崎 商會
1・2:00 山崎 商會
1・2:00 山崎 商會
1・1:10:00 共榮 商會
1・2:00 共榮 商會
1・2:00 共榮 商會
ハ十二関七銭 第7 特命 八十二関七銭 第7 本中央試験所三○六號室床リーリーム張替工事
特命 八十二関七銭 第7 本中央試験所三○六號室床リーリーム張替工事 

◆新京驛小荷物保稅倉庫及事務所新築工事 落札 二萬三千四百回 10.77.00 11.00 11.00 11.00 10.

▲大連爲

四一向分分一 

が酒は速

偷 房 一 一 一 六 分

本 九月限 入月限 七·云 大里 大型 大型

特產市況 4 CW. IT.

E E E E E E 6,41 真夜中の原女

為替

相場

銀大洋

申

A

海為替

六日より十 7.57 日まで 9.28 10.58数 12.43 5.07

2,28 6,45 日封切六日間 瀬戸內海 3,23 7,40 幽霊が死んだら ₹ | 12.00 4,12 8,29 12,41 4,53 9,20 自由の天地

月廿八日限

Ш

各地商品市況

5 吉 

値段の吟味

3,25 4,35 8,02 9,12 選入几元 產科婦人科學 C 醫 松

東新二元 (短期)

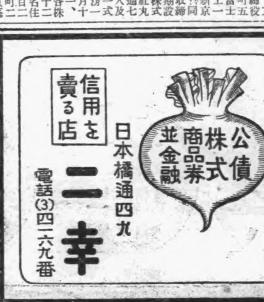
限限限をできた。

各地株式市況

增設 艷

金一//=二十四日店一り番服野園園有資久一、に地、一月百五變り配年額支地縣看谷服谷十社目町左巴田和八ヲ巴郎更ヶ淳田十往國十路支 11 日本 12 日本 12 日本 12 日本 12 日本 13 日本 13 日本 13 日本 13 日本 14 日本 15 日本 16 日本 16 日本 16 日本 16 日本 17 日本 16 日本

満洲第一の麻雀殿室



新京名物 室町二丁目公學校前(類版ビル裏側 ぶたまんぢ 那利多質(出前は最も迅速に) 電氣燒 3 滋養美味 衛生、清潔 (3) 四岁 天下 品品 0+

具表襖 古 堂古田彌二 店 店 第二十三十六三 郎 4 四

日丁四町吉住京新 支 號







の貿易關係

ー統制により支配强化ー

現在外蒙古よりの輸出品は 発んど全部が畜産品であり、 輸入品は食料穀物、茶、砂糖 し、これが全輸入額の約三分 の一を占めてるる。革命前 食料品が全輸入額の六〇%内

一九二四年以来、野外豪貿 一九二四年以来、野外豪貿 一九二四年以来、野外豪貿 一九二〇年標左政策時代に施 大でされた貿易関管の断行は、 大でされた貿易関管の断行は、 大の状態を一層強化せしめた

礎並に金貨換算問題、銀圓一九三四年、外蒙古使簡團

辨宮証に闘する協定を結んだの臨時換算率則血、 諸ツ張合

斯くてソ豪貿易の綜合的機關

10#\* C-30

東京石川島造

民德沢度

を 1-10 東 1-10

田が

五五

四第一四

6.36

8.07

10.58%

2,10

海外經濟電報

商况欄

▲ 日巳 東鰺大 ★ 大日蒲 大雪莲 新新新 大 新藍鐵 連 一点。 (短期) されたか

新京取引所市况

式

寄物

(八月八日前七)

お茶づげ侍

大中小各種用器 四四丁日

經 濟 燃

オリムピック書報

の後當地に達した幹報によれ、優響察分署距襲事件につきそ

消極的態度を一變し機宜の對
に果然態度强化を來し從來の
英騙逐艦バシリク號砲擊事件

革命軍の砲艦

英艦に砲撃を加ふ

英國側直ちに嚴重抗議す

であった所差當り内地會社での人間であるとして各社間で

販賣並に市價協定をなす事 数量並に輸出値段を協定す る事 る事 の一、支那に於る英米系各社と

輸出を増進する爲めには、戦する魔あるに鑑み今後一

▲高井龜一氏(軍囑託)同ハルピンより

▲西村英治氏(三等軍醫正)ルピンより

▲島川龍五郎氏(高岡組)同 ▲島川清久氏(島川組)同

氏(高岡組)同

匪襲事件詳報

|伯林市オリムピック糟高展外観へ設問盟】(上)各國々族が立ち並

押入り骨

**・劉へる数名の匪賊が** 一前六時頃同警察分署 地に達した詳報によれ

ず革命、

州軍に厳重なる

『6事は無意義だとの結し最早交戰團體の自軍に し最早交戰團體の自軍に を發したが、從來の實情

重抗議を提出、今後ジブラル が英國要港部司令官は革命軍 司令官フランコ将軍に對し骸 を関連を加へた、砲弾は の強に砲撃を加へた、砲弾は

**心撃を加へた、砲弾はしての英嗣逐艦パシリル直の英嗣逐艦パシリ** 

告した一方スペイン政府に對 しても同様次の警告を發した 英國政府はジブラルタル港 が近に於て爾後絕對難火を でへぬやう要求する、若し 事態が依然改善されぬに於 では英國政府は適宜の庭置

電視察を加へ經濟提携の既定方 て市價並に販賣地盤の協定を に出支の新事態に就て充分の タンダードの英米各社に對し と ば日支兩國の全面的衝突を惹 が成功したので内地會社はテ と ば日支兩國の全面的衝突を惹 が成功したので内地會社はテ と ば日支兩國の全面的衝突を惹 が成功したので内地會社はテ と ば日支兩國の全面的衝突を惹 が成功したので内地會社はテ

前ハルピンより

八日午

航

空往

來

京中央ホテル

來

七日發國迎

附近に於て交融せぬ機響

た檜の湯

策閣議再開に先立つて貿易、電別、一杯は各省の國策閣議を再開ある、而して職相としては國ある、而して職相としては國際、日間、大月一杯は各省の國策閣議を再開

航空等の國策の

取部盲責統創、許巡捕は足部 既約百名襲撃し來り同地駐在 に撃退したがこの戦闘に於 で陽東局巡径部長岩隈氏は壮 烈な験死を遂げ、丹下巡査は とはたがこの戦闘に於 といる。 ではれる。 では、 ではれる。 では、 ではれる。 ではれる。 ではれる。 ではれる。 では、 にはれる。 では、 をはな。 では、 をはれる。 では、 をは、 をは、 をは、 をは、

否は夫々豫算を伴ふ以上軍 展算と睨み合をせれば決定

鳳城縣に

岩隈巡査部長戰死

のつた英國政府は七 の野立激化の渦中に の野立激化の渦中に の野立激化の渦中に

本のて歴機の爲め同地に急行 本のて歴機の爲め同地に急行

ベイン革命軍所屬砲艦のプラルタル港附近に於け中であつた英國政府は七

の全く 類知を許さぬがフラン である、英國政府が果して如 である、英國政府が果して如 たっ處置に出るに決した模様

に依れば國義地帶及び鐵道沿 「ハルビン國通」當地常情報 反ソ 運動揚る

彈壓に抗

第を納事強備に編入、又ブラ ボエノヴィエト會計課長イザ マイロフ氏を追放したが其の な質つて居る

は六月一日から戻税制度が採 加し今年中百萬箱輸出を乗想 され石油會社の計量が案外容 るに實現しそうな狀態となつ て居る、よつて内地輸出を乗想 日石、小倉、早山、愛國、旭 日石、小倉、早山、愛國、旭 の各社では最近の如き輸出者

▲原口中佐 同承徳へ 午後ペルビンより ・一段のルビンより

るが陸海軍の豫算提出は大分 るが陸海軍の豫算提出は大分

采介

【東京國通】馬場藏相は七日

國策閣議再開方法に

日 省の國策に就ても藏相と主管 採否決定を零易ならしめ出來 に 重要國策として採用すべきも する意向の標である、從つて に 重要國策として採用すべきも する意向の標である、從つて 5 年 の 4 年 の 4 年 の 5 年 の 5 年 の 5 年 の 6 年 の 6 年 の 7 年 の 7 年 の 7 年 の 7 年 の 7 年 の 8 年 の

形勢觀望中の英國

外國居留

對西態度硬化

の威力を發動、ジブラルタル干渉案とは別個に地中海閉鎖管時日を要する見込なので不開時日を要する見込なので不

とル鎖

府夫々獨自の主張あ

線に於ける反ソ運動は数末に 直る運脈にも拘らず頗る根強 いものあり、ソ聯當局は躍起 となつて之が運脈に狂奔しつ へあるが去る七月十九日ブラ ゴエに於て之等反ソ分子の一 が電撃を行ひオノフリエフ中 将(元アムール第二師園長、

機宜

0

對抗處置に出てん

際法上の自作権を行使、断乎論に違したものゝ如く玆に図

悪政府狀態現出の處あいの情勢は次第に悪化りッド七日發國通」マ

府に請訓中であると 要ありとの談起り夫々本國政 ドイツ、ポルトガル等各國 ドイツ、ポルトガル等各國 ・デル系に對してはイタリー、

延長、電

統制案は正面より

政一新に闘し最近閣内に種々

新政策が行衛不明の銀行きとなり、期待されつゝあつた革協の革新的気分は漸く低調と反對論を爲すものあり廣田内

國策決定圓滑を期し

J

ド

の情勢悪化

國際警備軍組

對支石油

輸

協定

地各社間

に成立

進んで英米各社で協定を提唱

爲すべく提唱する筈である

事往 來

<sup>森閣僚間で豫備折衝</sup>

閣議再開は九月上旬か

小山

榮

語學檢定試驗は左表の如く滿洲國政府現職官吏の第一

**満各地に於て選次施行され** 

哈哈 哈爾 斯 斯

九月二日正午

札職屯

程

滿語

B

107. 1111

满語

今回の受験

は日本語約三千二百

語語

時半 七時半 七時半 七時半 七時半 十月四日午前七

本 海拉爾 語 語

介勇忠〇五社

【第二十刊夕朝紙本】

發行所 新京 營業 新 新京 新 新京 新 新京

| 大夫祭町四ノー

周間拾電 五五五 拾拾五

義結鎖問

滿洲

國

官吏

德古。 語語

中上十六日

正午

七時半

第

四聯

關係

位 K 告

### 【日四十月二十年九正大】 可認物便郵種三第】

### 現に邁進せ の反對を排 は非公式に廣田首相に出た野し寺内陸相は七 寺内陸相、首相に進言

に提出説明された電力國營 に提出説明された電力國營 航空充實、海運統制の諸國 策の如き何時までも店晒し にする事なく可及的速かに での是非を決定し是なりと 信じたら一部の利害に基く 反對運動など斷乎排擊所信 であらう であらう

入、之を見てとつて同署**警官** た匪賊約四十が壁を乗越へ亂 死闘質に一時間、逐に之を東 〇〇名は勇敢にも寡兵を以 返したが、前記岩隈 外丹下 拳銃を放ちつ 研究する事となつた、その重 値の效果的な方法を講ずべく 種の效果的な方法を講ずべく 要なものを拾ひ上 外容誘致運動に呼應して大

が午後四時四十分率天發該地に急行した ツク大會對策を協議したが、 【大連製通】精鍛へ直部では 滿鐵々道部 旅客誘致委員會 一臓にて大々

低

告

語

▲齊々哈爾

需要稱日常蒙 香古語語 香語語語

貓 日

語

七時半 八月廿二日午前 十八日午前

語

九月十日午前七 九月十三日午前 七時半

▲吉

滿日語語

前七時 八月二十六 日十六日

一六日正午

端部

七時半

B 河

語

九月八日午前七

約三百名の旅客を限度と

リムピック見感の外人客に一切事に便宜を與へる方針で満洲、 熟河方面の観光地に運満、 熟河方面の観光地に運満、 熟河方面の観光の雨方面に便宜を與へる方針で満洲に運変・ 風俗、風光等に闢れている。

る1 動しなった 事となった な選定 なったを等

松、宝少將來連 を終へた北平特務機關長松 繁を終へた北平特務機關長松 原を終へた北平特務機關長松 原を終へた北平特務機關長松 原を終った北平特務機關長松 原本終一年後

たが同少將は船中語る

外に對支工作の內容に就 語 九月廿五日正午

今回は濟南に行つて韓復集 にとも會つて來た、單なる 氏とも會つて來た、單なる にまだ聽いてゐない何も王 はまだ聽いてゐない何も王 はまだ聽いて過ない、吾々は華北 の安定と發展を希望するも ので定證でもよいのだ、北支 ののは總て吾々の敵氏が北 ものは總であると ものは總であると ものな ので定題でもよいのだ、北支 のでである ものな のである ものな りである ものな りである ものな りである ものな りである ものな りである。 ものな りである。

民衆が安定し發展して行く やりにやつて行けばよいのだ、實察政権は昨年の十一 月に成立したばかりだ、満 別建國後の一年はどうであ つたか、要は長い間かゝつ てもゆつくり構へてやつて てもゆつくり構へでやつて 

第一回語學檢定試驗日 中七九月十七日午前 上午前 中 七 九月十四日十前 七 年 中 十 四 日 午 前 九月二十日正午九月二十日正午 ▲率 爺 大 ▲安 日連 日天 日東 滿語 新語 滿語 州 語 語 語 時 中 十 月 七 日 午 前 七 日 午 前 七 九月廿九日午前 九月二十日午前 時十月四日午前七 十月三日午前七 七時半 十月十一日午前 七時半 十月十一日午前十月十五日午前

田 日満賀業協會議別支部第九回 ・ 日満賀業協會議別支部第九回

理事會

日滿實業協會

蒙古語

滿

京 七十月十八日午前十八日午前

新京在郷歩兵第四聯隊關係者有志相謀り織州事變勃發新京在郷歩兵第四聯隊關係者有志相謀り織州事變勃發新京在鄉步兵第四聯隊の奮戰殊勳の地寬城子に記念碑を別には當日奮つて御列席相成度候也就では當日奮つて御列席相成度候也就では當日奮つて御列席相成度候也就では當日奮つて御列席相成度候也就では當日奮つて御列席相成度候也能力時間。10年10世紀 10年10世紀 11年10世紀 11年10世紀

三四

新京大和通六

天

滿 覧 満 方

乗心地 

### 我外交官の荷物 上海税關が强制的に檢査 多

來た▲この時に當り遞信 数時間の連絡が心要となころか非常に不便が多く

**企**組織

(献よ北支を中心とする) 着任以来日支闕

近く北

支視察

北支經濟提携に各方面と熟議

約三週間の豫定で北平、

我各官廳と經濟堤機の具體策田代天津軍司令官以下出先の背島、濟南等の各地を観察し

法にも検査権外

私員が荷物療査を要求するの 場に下車したところ、税闘群 に下車したところ、税闘群 で開京より北停車 はある。即ち南京總

近く正式嚴重抗議

たが「名刺など 任せた、この網私員の行動は ものであり、日本人と見れば 中端しから酸重な絵査を行ふ は絵りにも無暴な行為である

では明年中に東京新京間二千では明年中に東京新京間二千十三百キロを八時間でぶつ飛ば十空の超特急を設表した▲使 素破らしいそのコースも東京 一大阪―京城―奉天―新京む 一大阪―京城―奉天―新京む 一大阪―京城―本天―新京む 一大阪―京城―本天―新京む

京新京間一日の連絡では便利京新京間一日の連絡では便利が驚されこの割期的事業は各方面の絶談を博した▲しかるに日滿不可分の關係が登べった。 から新京東京間に 空の連絡が出来て

中島眞雄

對支功勞者傳記編纂會編著

鄉町區三年町一東亚同文會內

新京發賣所永樂町四八一新京日日新聞社電話三一三〇四七番

軽快な

如》

62100)日本

ベックルイ

1817

166

エチ

1 ウルマン(瑞典)五五九點トル射撃決勝成績左の如し

ピストル决勝

能球第一回戦を暴行、成績場に於て一回戦を暴行、成績場に於て一回戦を暴行、成績場に於て一回戦を暴行、成績

メキ

ポロ決勝

財田

民國

2015

910

デル

1014

107

ケー強選

獨印残る

ラガイ

911

611

(=)

0

募集に就

關東軍

當

横着な瓦斯會社 の一點語 に消工せられず、度々の唇促 り既に二十日餘になるが未だ り、壁を の敷設工事をお頼みしてよ 場には又 の一點語 の一點語

に對しても「今忙しいから」 は既に破成して瓦斯管引込の (為には又床板をめくり返したり、壁を寝したりすることだ

まで積着な、 も泣くな、 もかくな、 もかくな、 見別

社

說

五百戶

基幹移民

変粉、羊毛、米の輸入につい それは満洲に對する小変、小 それは満洲に對する小変、小 許可制度を設けこ 昭和十二年度に於ける第六次 を民入滿に先立ち約一千五百 戸の基幹移民が養成入植せら 力き八日關東軍當局談として たの基幹移民が養成入植せら

三、入植地區 三、入植地區 三、入植地區 三、入植地區

三江省及

別紙様式の顕書に身上調書 別紙様式の顕書に添へ に部隊母に取纏め左記の所 に発付すること

新京關東軍司令部內兵事部

一般移民 昭和十二年四月上旬

訓練

期日。自昭和十一年十二月日及場所は次の通りである間の實施訓練を行ふ其の期間の實施訓練を行ぶ其の期

一期日日

一般移民に對する政府補助金の外訓練期間中の被服、金の外訓練期間中の被服、金の外訓練期間中の被服、食事と現住地訓練所間の旅費を支給す
七、心得。
基幹移民は左の覺悟を要する
に一)端္開拓の前衛として
田苦缺乏に耐へ満洲に永住し大和民族發展の礎石となって活動すること
(二) 先住民に對しては正義と寛大とを以てあたり他民を寛化すること
(三) 移民團幹部の意圖に從ひ互に相放的相關し一心同能となりて活動すること

世んとするものである。その 関が日本と歩調を合せるもの である。第二に米の輸入を許 も小麥粉生産の保護の意が加味 されてあるのは言ふ迄もない たものである、なほ達・毛に關 となっての 情際に於いで問題となつてる たものである。第二に米の輸入を許 が表別の意服を自標として開 とれは一般的協力に依る世界經 を加てあるのは言ふ迄もない たものである、なほ達・毛に關 されてあるのは言ふ迄もない たものである、なほ達・毛に關 されてあるのは言ふ迄もない たものである、なほ達・毛に關 を出て自國の經濟的政治的領域 たものである、なほ達・毛に關 を出て自國の經濟的政治的領域 たものである、なほ達・毛に關 を出て力を発生産の保護の意が加味 たれは一般的に強大な音楽器 をのはことは、シャム、 世界的なブロック經濟運動 は、國際的協力に依る世界經 を別が是非とも必要である、加之 が是非とも必要である、加之 地を開拓することが刻下の急 には文化の程度の高い日本人 最長が移住して廣大なる未墾 地を開拓することが刻下の急 なきである、日本園政府は出 の見地から昭和七年以降前後 、本で表も、大和 とであり、大量の日本人農業 をであり、大量の日本人農業 をであり、大量の日本人農業 をであり、大量の日本人農業 をである、日本園政府は出 の見地から昭和七年以降前後、密山南 、本であり、大量の日本人農業 の見地から昭和七年以降前後、密山南 、本であり、大量の日本人農業 の見地から昭和七年以降前後、密山南 、本であるが此の一萬戸の移民を選る を記して昭和十 現として一萬戸の移民を選る 村 とする一種の身鎖的経済勝盟 民を別常に於ける満洲移民は の見地から昭和七年以降前後 本 、本 を記して一萬戸の移民を選る 村 とする一種の身鎖的経済勝盟 に放けて、面して昭和十 現本 とする一種の身鎖の移民を選る 村 とする一種の身質に第六次移 要として一萬戸の移民を選る 村 とする名が此の一萬戸の移民を選る 村

場所(哈爾濱移民訓練所)一名北大溝)

20

- 集和員 昭和十三年三月上旬 自由移民 概ね右に同じ 四、政府補助金 拓務省は滿洲移住者に對し 変航費の外土地、家屋等に 對する補助金として總額甲 種移民に對し一千圓以內乙 種移民に對し一千圓以內乙 種移民に對し一千圓以內乙 で之を移民團長に交付し經 理せしめ移民各個に交付せ で之を移民團長に交付し經 理せしめ移民各個に交付せ で之を移民團長に変しし続い。 の指導員を派し且病院 學校等の施設をなし之が經 學校等の施設をなし之が經 學での地質目を派し且病院 六、待遇 六、待遇 六、待遇 六、待遇

漁船遭難狀况

支那海軍部入報

段を間滑に入植っ

丸丸、同

丸、海陽丸、漁稲丸一、沈没せるもの日吉丸一、沈没せるもの日吉丸

民を開滑に入植定着させる信には約一千五百戸の蒸幹移民のである、就ては本年度在満部隊除除中其の満洲に於ける静験を活用し大和民族大陸設勝の先驅者として大に移民國展の先驅者として大に移民國展の先驅者として大に移民國展の先驅者として大に移民國とを希望するのである。

武田所長招待

新京滿鐵地方事務所武田所長は七日午後七時から中銀俱樂部に新京に於ける社會事業に提はる人々を招待して日頃の携はる人々を招待して日頃の携はる人々を招待して日頃の持者力行會永田、自營會平井特働保護會永井、脳社委員代表小松、小澤、田中、新京署 上富選者

山限で審査

世界の強國が各ブロックの 世界の強國が各ブロックの

の間無料で注射を施行すると
お京暑衛生係では溝鐵衛生隊と協力して来る十日から二十八日東日午後一時から三時行ぶ、放飼されてある犬は飼犬でも撲殺されるから絕對放飼せぬやう愛犬家は注意さ新京暑衛生係では溝鐵衛生隊と協力して来る十日から二十八日まで第二回野犬闘除を

オリ

4

ピック成績

日米ペ英 ルギ 本國1圆

(五四〇 五四〇 二 八 二 八 二

155

115

で大阪に で大阪間しア午ア ア大阪側しアイン ア大阪側しアイン アンゼン

五三七點五三六點

179

8 10 F

ヤムニエール(佛)五四四欧

1816

1217

V.0

(瑞典) (瑞典) でリウス (和) デリウス (和) デリウス (和) デリウス (和) ディンド ディンド ディンドンディンド

**夕形成以外にはなかつた** の情勢の中に、日満兩國 では、日満兩國

次移民入植

十日から廿八日迄

一回野犬狩り

絶對放し飼ひせぬやう注意

詩吟をも 詩吟 十日朗吟 風氏

七月中新京局扱 日補航空郵便は逐年増加の傾向を辿つてゐるが新京中央郵便 局扱七月中の航空郵便数は通常七千百五十六、小包十二この他天候の關係にて航空によらざるもの百二十六を加へると七千二百九十四といふ数字を示してゐる、之を六月に比べると通常一千三十七の増加小包は七の滅で結局一千入の 激増となつてゐる 量測査調地實績手願出業鉱 切ールス関ニ業鉱外

離京する 離京する

鮮魚小賣相場

石黑軍醫部長

十二日離京

な な 数 を 機 曾 に 温 泉 を 機 曾 に 見 。 懸賞募集 持會は

航空郵便

設計圖案 來る十日はとで赴任する日暇乞挨拶に來社した、

石河前新京局長 十日朝赴任

新京少年團滿洲國童子團合同を見學したい者には天幕の準を見學したい者には天幕の準を見學したい者には天幕の準

を貸與

少年團キャス

たが中

十六日から

初めてお目見え

0

遊覽バス案

來る九月一日

から街頭

だ、需用 にお頼みにお頼み

畑

涸 舾 報 現物無配

公債株式現物賣買 取引所仲買 新京老松町十二 電話(3)六二六 天加茂町 六四 西周 底西 五九

しば飛蹴を樂音軟の猥卑級低。惡俗。時大重常非は世

H 常記念公會堂 後 主 八月十日 午後七時より 黑龍會本部 黑龍會支部

法。大 慶 大早。大中

家大吟詩 生先風岳村木子男

せ盗横神精本日く衝を腑肺々句々言





在滿日本軍 問 渡滿

摩 OT 親 t刀







第二、負傷多數で彈藥三 、馬五を鹵獲、人間5、

の血

記者團

吉林訪問

(三)

務監督場その他各機関訪問後 で新京より來吉、省公場、税 成財政部より各一名の案内に 成財政部より各一名の案内に 成財政部より各一名の案内に

兩社の改組を促

大豆は六千

犯人檢學の錯雜防ぎ

警官台帳作成

吉林省下警察官の指紋採取

而して右指紋採取は八月末ま でには全部を終り整理豪帳を

朝鮮農會家畜

注文

殺到

三十頭(錦

の發展が

満洲國軍

【奉天國通】英米煙草會社の 政份有限公司並にハルビンの ロバート股份有限公司は今回 が活に関し七日啓東公司では がおに関し七日啓東公司では

は種々の報道が日浦の各新 は急速の設達を設けつゝあ を得たからである、満洲國 を得たからである、満洲國

を希望するものである を希望するものである を希望するものであるが、今後は南社 を希望するものであるが、今後は南社 を発展と不 の繁築は滿洲國の發展と不 の繁築は滿洲國の發展と不 の繁築は滿洲國の發展と不 であるが、今後は南社 を発見するものである

事 は、 一時稍々鈍化したかにみえた 【吉林圃通】吉林省公署警務 面 で、 と、 一時稍々鈍化したかにみえた 【吉林圃通】吉林省公署警務 面 で、 と、 で、 一時稍々鈍化したかにみえた 「一時稍々鈍化したが高相場は最近」 原司法科に於ては從來犯罪志 で、 一時稍々鈍化したかにみえた 「一時稍々鈍化したかにみえた」 「一時稍々鈍化したかにみえた」 「一時稍々鈍化したかにみえた」 「一時稍々鈍化したかにみえた」 「一時稍々鈍化したかにみえた」 「一時稍々鈍化したかにみえた」 「「一時稍々鈍化したかにみえた」 「「一時稍々鈍化したがます」 「「一時稍々鈍化したがます」」 「「一時稍々鈍化したがます」 「「一時稍々鈍化したがます」」 「「一時稍々鈍化したがます」 「「一時稍々鈍化したがます」」 「「一時稍々鈍化したがます」」 「「一時稍々鈍化したがます」」 「「一時稍々鈍化したがます」」 「「一時稍々鈍化したがます」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々鈍化したかます」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々神で、」」 「「一時稍々が、」」 「「一時稍々やで、」」 「「一時稍々が、」」 「「一時稍々が、」」 「「一時神で、」」 「一時神で、」 「「一時神で、」」 「「一時神で、」 「「一時神で、」」 「「一

落洲國法人への改組に就て 啓東及びロバート開公司の 啓東といった

おいた (1) ない は (1) ない

地籍整理着手

兩三日

中に暫行規定を設定 ば大體次表のごとくである

(單位=

葬儀執行

0

「本天國通」本天附屬地の異常な發展にひきかへ商埠地は 制定を設定、二百十三萬餘坪 に直る地籍の整理を開始する 事となり、兩三日中に公布さ 演演

## 匪影なき桃源境 磐石縣屯墾部落

その成績

福安屯の屯墾兵連農場は磐石 特や短い傾斜面を占めてゐる このあたりの土質は腐蝕壌土 このあたりの土質は腐蝕壌土

小溪流があつて、その兩側百 この内には兵士の家族或は障 自然 権機排水の 地域にて良く農 となつてゐる、こゝに示され たの 権機排水の も概して良く農 となつてゐる、こゝに示され たの 一五、七六〇 一型 を建 をかでなく る進 をかでなる。こゝに示され たの を建 がでなく る進 五十メートル乃至二百メートルほどは濕地を形成してゐて が地には適しないが、この面 が問題にならぬ小地域である 農場の經營面積を大さつばに 会者によつて農耕されてゐる る屯盤兵連は今年春、愈よா の固定資本と二千圓の流通資 本の投下をなし、その内から 自然遅れ氣味であつた、從つたのであつた、今年は何としたのであつた、今年は何としたのであった、今年は何としたのであった。現事業の董手期も 馬に種子、農具など

の各作物の成育

大豆 可(普通) 雑草多し ば次の如く批評出來るであ

中 鬼もあれ、今年の秋の收復こ れは大興安績の果てまでつは である、豫期以上の成績があ ある。美事な成果を見せても 成 である、豫期以上の成績があ ある。美事な成果を見せても 成 が然しこれは單に作物成績に いるかも知れない し、必ずし がるかも知れない し、必ずし がるかも知れない し、必ずし が然しこれは單に作物成績に っ後に從ふ屯墾兵の立派なサ セ が然しこれは軍に作物成績に ったしても屯墾兵たちよ、心 音速の進の理想郷が築かれてゆ たしても屯墾兵たちよ、心 が成しこれは東でもあるその大 そして國内隅なく膿がるのた 年もある、假令悪い結果が出 影を絶ち樂土建設の大事業は かなければ水年もあるその大 そして國内隅なく膿がるのた 年もある、假令悪い結果が出 影を絶ち樂土建設の大事業は が安と産業のトーチカ、屯墾 がの基礎は最早や微動だもし 達の幾何級數的增大こそ我ら と 1 23 6 でやまない (記) 

の上盛大に施行された理祭場に於て官民多数因に葬儀は七日午後 成に關じ

【京城支局】文化教育の向上が著しく増加の傾向にあるため数年前來中央育人福祉協會では内務、拓務、省及び全國では内務、拓務、省及び全國保存デーを開催しポスターや最低による。 《京城支局》總督府事資局の 新年度予算編成は大體終了し たので財務局に廻附されること」なつたが右につき棟居局 と」なったが右につき棟居局

力保存デー

8

轉出殘留社員を區別

職制改正控へ準備の萬全期す

日午後零時卅二分蓍歸京の筈

明年度の創收入は六千四、

(ハルピン支局) 哈市公署及 潤江協和會中央事務局では た 一般市民に王道講義夏期課者 一般市民に王道講義夏期課者 朝鮮商工 團體の

稻葉

り、新穀出週期かれ らく文年度への持越 の外にのぼるもの あとみらればあるとならればある。

廣告の御用は電話。三三〇〇番へ

他 品

の三倍も

2

院院

知られた魔

た曉は、君

悲恋杖突

不如丘人

痔疾科 小兒科

ロイン中

アヘン。

モヒ

に身を投げたのは何敬か?輪の大津の花郷界に一二を事ふ魚生

(及 院 ) 意)

日本物道の影響の動

**黑赤煉瓦** 

製造販賣

武田煉瓦工場

販賣所 新京富士町四丁目二人

新京興安福門院長医博士四院長医博士四院長医博士四郎

漫画大笑館 眼と夢の島、佐波の乙女とごうき増置に 長れに咲いた戀の花、……総認もというために叛き はたれ、似心の場を抱いて佐夜の燈楽守となつた後三に、深い はたれ、似心の場を抱いて佐夜の燈楽守となつた後三に、深い シッカリと結ばれた一夜、悲しい男を一 シッカリと結ばれた一夜、悲しい男を一 でなしにはトラモ と

面白い の対象を表現のは 持種寄言語 青東山 敵討極樂手形 脫線令嬢中 愛する権利、松 紅白の絆

器を洗ふもの

上危険です。 としては衛生 恐れあり。食

菌を吸収する

にて塵埃や黴

の東子は店頭 包んでない課

量士消號台の外 揃って映笑嫌笑 \*アへへと実中 ひの標準、オホ 参きつねつき ▲スポーツケ ワイフが居ない ツマン 滅法面与快 …三遊事金馬 北越未知男

(京城支局) 朝鮮農 一省納めの分百五十頭 一省納めの分百五十頭 一省納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭 一名納めの分百五十頭

· 夜五位樣 秋田騒動 ◆定價五十錢(

本紙受験者の御家庭に御奬め致します。他の子東子の耐久力は實驗の結果他の類像の子東子の耐久力は實驗の結果他の類本紙愛護者に告ぐ 御注意! 西尾商店

まきらばしきニセモノあり 亀の子東子の文字に 亀の商標と

東京支局

斯武**盖 所见 [50**] 英 紙牡丹くつるる時級 吉田御殿。湯枝 使 アレルは多 官

夏家河子

海濱聚落便り

でも樂しいお便りを書いてゐる者は九時になつても餘念が

かだ初めてカラリと晴れた日か 温和しくなんかして居れない 今日は特に二十分間も入つ てゐたのに、それだのにカラ てゐたのに、それだのにカラ い様な気がする。それほど だ ない禄な気がする。それほど だ ない禄な気がする。それほど が 愉快な水泳なのだ。

なる

精分 が沈澱して でわけです。此種の重い がわけです。此種の重い

九.四〇 趣味講演 (京都) 喰べられる動物 喰べられる動物 理學博士 岡田 要理學は 岡田 要要が之舟

雷爾行

合唱 (無伴奏)

(ロ)かみなりさま

文

小森智慧干

に来い 吉丸一昌作詞 永井幸次作曲 永井幸次作曲 永井幸次作曲

奇しき歌の摩よ、奇しき歌 なく高鳴る薬さへ高なる なく、力みちて森の木々の、 は、力みちで森の木々の、 なる鳴る薬さへ高なる かあらずく、能か歌へる森 の歌よ

ほね

路二八 公益旅社 小鏡

新京東三條通五四、三

子供の時間 指 揮

OAK唱歌隊の

合唱ご獨唱

THE DE ....

英國民 語文の 見るまに黒雲み空に湧き立ち、見るまに黒雲み空に湧き立ち、見るまに黒雲み空に湧き立ち、といるがかり、といるがかり、といるがかり、といるがは、一般に関連え風止み雨行き、変さりげなく響るるターを、変さりげなく響るるターを、変さりげなく響るるターを、変さりげなく響るるターを、変さりばなく響るるターを、変きない。

大空一面か大空一面か

へて逃げこんだいかく、こわくないかく、ごろり、

臺灣音樂

華堂方 セバード純血背黒

あ

んま

京門不二 大 氣 堂 京門不二 大 氣 堂

中央通一五裕泰號內

末松接骨院

後六時三十分合北より

珍らし

本幕末に於て動使大原重德 の江戸下向を島津久光が の江戸下向を島津久光が では文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 たのは文久二年の関入月 日には散髪慶刀令が下されてゐまして新時代の風 経か室み田したのが明治二 年の同じ日。 一年の同日には各停車場の資 店が許されてゐます。 「月九日には各停車場の資 店が許されてゐます。」

1」といふ、これは澱粉性のものにつく一種のカビですが 酸粉が暑さで黙の爲糊化され で可消化的のものになつてゐ る、それをアキスベルギルス

部話 御椒教官長 信行 大教正北村帝蔵

岡田 英浩

ーアキ スペル ギルス オリデ へないまでも、決して害になったして害にな

を 程のものではありません、な 程のものではありません、な きたそれを食べてお腹をこれも無 きです、昔から御饭のいたん な またそれを食べてお腹をこは したといふことを聞きません な 食べてもあたらないから関ったといふことを聞きません が せう、ですから御田されたのでありま せう、ですから側田されたのでありま が ものだけは心配なく召上つて たったといふ。非科學は たのではありますが昔の人の經 たっではないといふ。非科學は たのではないといふ。非科學は たのではないといふ。非科學は たのではありますが昔の人の經 たってもあたらないから関った ものだけは心配なく召上つて あのちよつと鼻につく臭ひと ヌメリが氣になりませら。一 番普通の方法としては

いふのはどちらに屬するかす、ところで御飯のすえる

程のものではありません。な程のものではありますがこれも無いではありますがこれも無いではもりって、昔から御饭のいたんだもののことはすえるといったとはすえるといったとはするとは云ひません。な

ふの

番組

(新京 放送局)

見る。

旧意はちやんと整つてゐた と聞る。 と聞る。

くのだ。焼くのだ真黒の音も軽く海へ急ぐ。

上等でないおかずもお腹加減 でおいしくいたよく。 自習。でも今日から文倉の 本を貸していたよけるので大

珍珠にも勝る。

しの 水は甘いぞ、整楽 いしの 水は甘いぞ、粉をやろ、

いお舟はこひで行く 能か見てゐるお月夜に、赤 かに出て見りや遠い山 でこれで行く

赤

二、徐遷過關

**张**对古曲

三笠町三ノ

三省堂製本所

敷島高女

道へ 特風を胸一ばいに吸つてフィッとはき出す。 ほんとにいる氣持。

でも仕方なく起き

カンくと砂もこげよとばか つて朗かにならざるを得ない つて記がにならざるを得ない

てれはく、嬉しくて くつと先生の周囲は忽ち黒れたかして居れない 山「私のない?」「私の來てなんかして居れない 山「私のない?」「私の來てよる合岡の鐘は無情 に探して無かつた時の失望。まだ五分も經つてゐ 眞質に感情の差が甚しい。 中後の水泳と入浴とを寸ま水なのだ。 して歸つて來ると樂しいお八次なのだ。 して歸つて來ると樂しいお八次なのだ。 ウ変後漢におけさ踊りを見 でも空腹には山海の ので各自に「おやすみなさい」 「私の本でも空腹には山海の ので各自に「おやすみなさい」

(十) 盛狩

| 大中寅二作曲 大中寅二作曲

、雪梅教子

高田政

子

生笠 島原 常昌 千代

中田章 作曲

が一人

背

合せである。普通には題材も日常生活の戀愛事件など取入れ卑近なものが多い「雪梅教子」は孟子の母が勉學中で歸ってきたとき織りかけてわた大事な織物を目の前で絶ち切って孟子に訓誡し教 へ間ます

電話事件 公益社電話第名義美ノ儘仲介謝題電話第名義美ノ儘仲介謝題

公益社

次唱…陳 神奏…台北同志音樂會 学であり歌詞も普通に臺灣で 財ひられる本島語であり內容 も極めて通俗的な所謂臺灣の 大衆音樂で歌と劇の二つの親

の糊精分の少い所を飲むと云れば、ピールにもなるべ此へれば、ピールにもなるべ此へ

此頃流行してゐるジョッキかっなのは説明を要しません。

す。優から小さなコップにふ上手な飲み方があるわけ

# 飲み方にも上手下手がある

ます。糊精分が少い方が と製法が漸次變化してきてゐと製法が漸次變化してきてゐ 少いですが、冬にはよくビールの両つたのがあり、誰でも されは嫌ふやらた傾何があり 味をつける蛋白質と蛋白の分 解質からくるものと黴菌に依 るものと二種類ありみれば蛋 るものと二種類ありみれば蛋 ピールにもあるのです。 アミノ酸等、科學的成ピールのどの部分でも同ピールのどの部分でも同ピールのとの部分でも同ピールのとの部分でも同ピールのあることも知つてお

に依るもの作用 月 の (一) いつても のものは なものもあれば、 (人間に益 を造るのが有益な菌、有害 ほもら一つどを造るのが有益な菌、有害 ほもら一つとを造るのが有益な菌、有害 ほもら一つ はごくごく こく (人間 (人間 (人間 ) 何 散毒でな

は濁つたま、で綺麗にならないからすぐ判ります。冬畑をしてピールを飲むことなどが流行してきたのも故のないことではない。アミノ酸、蛋白とではない。アミノ酸、蛋白 場命にも濁りの少いことがあるのですから、頭から濁りをないのです。ピールのアルコないのです。ピールのアルコないのです。ピールのアルコないのですから、頭から濁りを 

日常お求めの野菜の見分け方 お野菜の見分け

マ……選根は色が白くて鼬があり節と節との間が短くのが直しいものです。が直しいものです。が重しいものです。がった堅い、重い色の良いものが宜しいものがないものがない。

マ……里学は、海県で肌の過です。

外國民 にまがふ度ぎ空、腹き線、 にまがふ度ぎ空、腹き線、 にまがふ度ぎ空、腹き線、 にまがふ度ぎ空、腹き線、 れさみしこの夜めぐし、あはれ、立つ波に見えかまく、 変くらく、渡さへたちぬあ かく風に漂ふらし、あはれ でく風に漂ぶらし、あはれ でくる、この夜くらき、こ

れのは酸育が良いの

タ立天地を包む

篠つ

金

融

知です

か

刺戟する結果とみるべきです 思醉胃腸の疾患等を少量のアルコールのためにとけるのは 悪醉胃腸の疾患等を少量のア マ……大根は、無屑で尻部の内付きが良く、毛孔が少く 風待きが良く、毛孔が少く 且淺く、艶があつて重いも のならば上等です。 大根に準じて宜しく、只色 大根に準じて宜しら、現色 大根に準にて宜しら、現色 或は白く、或は黒く出ますが、、概して黒い方が宜しいが、概して黒い方が宜しいが、でして黒い方が宜しい。 いい、では、変色が浸く、 をのをお選びなさい。 ものをお選びなさい。 ものをお選びなさい。 ものをお選びなさい。 ものをお選びなさい。 ものが戻く充實した硬いものが 良いのです。 や……甘耀は細くても胴太で 中述くれで、肉付よく色の 中述くれで、肉付よく色の

マ……サヤ豌豆、菜豆は質入のしない若い色の良いものをお選びなさい。 くて刺の配列が飢雞でなくて和も刺の確りしたものが宜しく、若しい。

三・三〇 競馬卿 新京饗馬場

の時間(東京)

五

K 唱歌隊

森の島

八重子

スコットラ

(京、新京)

無論線

吉丸 一昌作詞 鳴鳥妙なる森の鳥 据艦に へいて歌はずや、眞紅の紐 がいるなるなと風にゆらめく

まない折にごく喜ばれるも 埋でございますが、食のす ればお子樑向きの簡単なお。 お子標向きの つくね煮

(二) 獨唱

獨

鬸

田翠

に歌あらば、愛がにあられども、

愛づと

搖籃の歌

有明ほのからどきな

こ山にひょけば

料◆二行一回金 金八十號 一回 金八十號 一回 金八十號 一回 金八十號

看板

は

三三案及

ダンディ作曲

內廢水曜作詞

(五人前) 二二十分 個個

○指

政昌 規子代

たちの喜ぶおやつができなす たちの喜ぶおやつができなす。又は精につく 油をまぶしたりすると、子供 油をまぶしたりすると、子供

高同阿阿陳 雪梅教子 (合北)

七、合唱(無件奏) も、なれが夢路のやすらかなれと、更け行く窓邊をしろがねいろに、やはらぎ照らす空の月かげ るる母のうと、関われたした

かふ、空に洩らするまひの髪のあや、現無の瞳ふかの髪のあや、現無の瞳ふかの髪のあひかりや で、和み澄めるひかりや で、れるばろと雲 で、なるばろと雲

新京キネマ前 コーニヘニへの

山登り

相山へる溪山

てはそんなものてなるわけで

大:五〇郷土民謡の夕(大連)

八:三〇時報、ニュース (東京)

八:三〇時報、ニュース (東京)

八:四〇ニュース、(東京)

九:二〇北端の時間(哈爾第)

常十一回顧際オリムビック (東京)

九:四五 國内放送 (東京)

北:四五 國内放送 (東京) 機高四線作詞 大根濟淨お山は晴天、六郎 は晴天、根清淨お山は晴天、お山 も夏だ、夏が彼方に見ゆる も夏だ、夏が彼方に見ゆる ははる、六根清淨お山 がはしる、六根清淨お山 がはしる、六根清淨お山 がはしる、六根清淨お山 がはしる、六根清淨お山 がはしる、六根清淨お山 がはしる、六根清淨お山 清は たゆたふ小舟

たゆたふ小ぶねにで、彼の上うららら入らばや眠りに、聖惠あまねし獲や眠りに、聖惠あまねし獲しない。 ですらかには、激浪さかまきこの身はは、激浪さかまきこの身はなる生命を神に、そたまはめ、やすらかにほらなたゆたふをぶねににいるなたゆたふをぶねにいるないのでは、激浪さかまきこの身はなる生命を神になるというない。 7件奏唱 深崎ひろ 豐島政 作 于子

(ロ) 森の歌
(ロ) 森の歌
(ロ) 森の歌

高原しげる作曲

高原しげる作曲

高原しげる作曲

高原しげる作曲

森にひょく膨よ、森の歌よ

森にひょく膨よ、森の歌よ

森にひょく膨よ、森の歌よ

森にひょく膨よ、森の歌よ

面輪 の愁ひ知らに花やげるそのの愁ひ知らに花やげるその 一、合 や贈か (イ) 夏のひかり

尺八 数授並製作准師範 南州堂で 電(3)五一三六 南州堂で 電(3)五一三六 南州堂で 電(3)五一三六 本館西 高價買入領 本館西 高價買入領 本館西 高價買入領

戦師・神谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院 裁縫教 北立豊間部 御教授ス を雇はれるなら 授

米

東三展路無線電磁下 東三展路無線電磁下 東三展路無線電磁下 何品も安い店一気七、九五、 御待チカネの 並に一等米 元司米 在單當 141,

本會へ

電話3三三〇〇番



トラック三十五年数台

賣自動車

日之出町九ノニ

大和運輸公司

工藝



新茶入荷

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目 育野一丁□電3四七七0番 金融

五創

年業

茶上茶道具

御用へ専門店ニ限ル

電話~金融 質

性の百貨店

秘密即時、

長期、

サツク

サザル事多ク

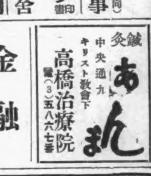
智しもやまずにからできるイーリスを取る本の薬をまきて、見るイー早瀬は庭の面かくし吹き散る木の薬をまきては流すいつしか雨脚まばらになりて、漂ふ雲間ゆ日の影させば、緑の稍枝より薬より、ぶしさ時きつつ なき交ふぶしている。 河東田敏子 を助けたといふ話である。 登州に達し共に入朝大いに帝 を助けたといふ話である。

件奏

平安町一丁目九信 榮舍

タイプライタ駒









東一條橋語 電話の五人二九番 たる 永清 日本橋通四十 ●專屬荷扱所 國際各地運輸會社支店 國際各地運輸會社支店 大源支店 雙2一-五一 未买事務所 豐夏〇八九 本买事務所 豐夏〇八九

(並泊宿易 前校學小島八通條 島 番四六二五 (3)

五二八零

**幕**腊上田商行

廣告の御用命は

電話(3)三九二二季室町四丁目(三井物産前)

ネオン

は

٤

変本電話店 町1-九ダイギ梅橋窓 

てきま 東五條第一五 解静清朗の室は 家族的優遇 家族的優遇 續滿日館

希望者来談の事助手、研究生募り

呼電音六四六七字 本に行くんでせられて」

と言つて居られた。あんたゆ 用事をする者が滅る事になると にさらだった!今期早く大

しかし時があまり切迫してるるな、明日は出設なんだからった。三日早く来れば野かったのに」

あるので

E

も極力やらなくちやならん

「あの人間さんぢやありま

ボーイは奥へ遠入つて行つしくと頼んだ。周は

ではありませんかす」 ではありませんかす」 ではありませんかす」 ではありませんかす」

は 事については私一人心質りが 本地のので、質点わしは不自 は 中は何も出來ん、一體どうしたものかな?」 と言ひ出した。周が で もお伴して行つて御恩返した すべきでした。浙江の劉中天 から御推躍があつて、演然日本へ すべきでした。浙江の劉中天 たものから、黔来大人に報ゆる事が出來 ません。私も致し方ありません。大人 からのよりして居る事が出來 ながら、黔来大人に報ゆる事が出來 ながら、野来大人に報ゆる事が出來 ながら、野来大人に報ゆる事が出來 ながら、別述では私一人心質りが

ですか?あんた新聞を見なかつた 機から抜擢されて、私達が出 機から抜擢されて、私達が出 と答へた。 「あの人が日本へ行かないとなると、誰が大人に襲いて はありませんか?」 はありませんか?」 た こう言つたのには、郷が好選 た ごう言つたのには、郷が好選 た こうさつたのには、郷が好選 た こうさつた。 ボーイはそれを悟つ こう

「本営にあなたから宜しく やつて下さるやうお願ひしま す、あなたと一緒に働けるや うになれたらこの上もない仕

藍笑し、 数であつ

ゐる。ただ彼女だけが、桀しげに語つてゐる

か とつて若さは武器である事に のに苦るしんだ、人並に女に のに苦るしんだ、人並に女に をつて若さは武器である事に

官場現形記

し待つてゐて剛體なさい、私 と でよろしく吹馳して貰ひませ っ でよろしく吹馳して貰ひませ っ の か に 聞さんにも頼ん 日 を分十の内穴、七はらまく行 あ と でせら」

と言ふ。と言ふ。

上海道の大

の方から の方から

でよろしく吹聴して貰ひませ へも話はしてあるんですが」 でよろしく吹聴して貰ひませ へも話はしてあるんですが」 「大人がそちらに話をして ならでせら」 よ何も日本に苦勢して行かな 中くでせら」 よばそれを聴いて喜びに勝 くてもいいだらら」 たる は ほだい は ほだい ここ

迎を描いたもの、彼女は彼女 「夢珂」は崩壊しゆくプチ・ 「夢珂」は崩壊しゆくプチ・

## 玲女士初期

「…私は、夏に私のこの長くない生のためにこそ、一層生か怕れるのではない私はまだをの一切を享有してゐない」との一切を享有してゐない」との一切を享有してゐない」とのから。私は死亡のから。私は使樂を。晝でも夜でもないた。

つひに北京を離れる。一月三れから煩悶して逃避を決意しれから煩悶して逃避を決意しないのだが、同時に南洋生丸

やうに潤ひを無くしても私はその

心臓は細い酸慄を覺えるの心臓は細い歌像を覺えるの心臓は細い歌像を覺えるの心臓がある様に思ふと、私

我慢

徳にも彼感である

入藥、注射藥等にては容易に全治し、こゝに潜伏して慢性症に移行に過した時は、旣に慢性症に移行に移行に移行に移行。

全治しない。
を治しない。
を治しない。
を治しない。
を治しない。
を治しない。
を治しない。

再

發

U. 74

一時「行方不明」を傳へられてあるた丁玲は死んではるなかつた。その刺りの作品である。彼女にでもなつたやうにしてである一作家である。彼女は「神野女士の日記」である一作家である。彼女は「神野女士の日記」は肺病をではち彼女の作品に描かれている。できる。彼女は「神野女士の日記」は肺病をである」ではち彼女の作品に描かれているのである)で生長、常の前からの愛人であつた。彼のもは、北京等の地で學校がから、北京等の地で學校がから、北京等の地で學校がから、彼女は葦を築てるに忍びに入つた。丁玲は彼女の本名な、彼女は葦を築てるに忍びにない。 田し難い。
「暑假中」は一群の女教員たちの生活の煩悶を描いたもの

「阿毛姑娘」は念入りな構成を有つてゐる。第一章では彼女の結婚以前の家庭狀態それから結婚後の落ち着いた生活が叙述されてゐる。第一章では彼女は郷土生活の素朴な原始さを失ひ、漸次郡曾生活の始さを失ひ、漸次郡曾生活の大きに、思想の轉變から、第三章では、思想の轉變から、第二章では、思想の轉變から、東谷を追求して行く。しかも、その幻想は満されず、平和た。

選 外

間によつて、換へなけれを、質によく認識する人を、質によく認識する人を、質によく認識する人

りと言ふべし。

書

鹽谷 日 壽

でも、まず、

、食堂でも、撮影場の頃、面會室でも声

撮影場です

△精軍 (八月三日號)

本商 工會 護所調 査彙報 (第四六四倍人の週刊(軍政部の路ニュー
四六四倍人の週刊(軍政部の路ニュー
コーニュー
コーニュー 四十二號)
三ノ七、新京商工會議所、三ノ七、新京商工會議所、三ノ七、新京商工會議所、三ノ七、新京商工會議所、三十一號)

「放之自然」

懸賞小

を主的日記」「暑似中」「阿にから。それには「夢珂」「沙非らのである。それには「夢珂」「沙非らのである。それには「夢珂」「沙非らのである。それには「夢珂」「沙非らい。

はは痛々しい程崩れかくる 一で居るともなくぼんやり佇ん で居る後女の姿を見受けた。 で居る後女の姿を見受けた。 で居る後女の姿を見受けた。 で居るともなくぼんやり佇ん

居るか?」「清洲から見たスタハーノフ湾動」流たスタハーノフ湾動」流たスタハーノフ湾動」流れば「スタハーノフ湾動」流まらないことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題化した」をいことを問題として取扱ふには除りにもつまらないことを問題化した」をいことを問題化した。 居るか?」「満洲から見たける日系官吏は、どの於ける日系官吏は、どの於ける日系官吏は、どの 然らばウラルゴールとは何か。として多数にあるのは、質に醫家にまで續々として使用され、從來にまで質問題として最近、ウラルゴールによって快癒し

英

佛

賣

次の瞬間、私は私のそらした 恐情の中に異常な肉愁を求め た眼の中に徳性を失ひかける 程狂暴にも似た底力のある肉 は即宅が木立の間に見へ、黒に配光と構圖に專念した瀟洒に配光と構圖に專念した瀟洒に配光と構圖に專念した瀟洒

**醫家及び患者の大調音である。 職し、再發を防止したとの報告が廃** 従来は全治困難とされて**ゐた慢性** は一次の報告が廃する。

古がは専門

べきである。

品を使用して治療を誤り、別治療を怠り、不憐生を犯し、

認には淋疾は、不

雅な趣きを褒らすた

ために成長ために成長

不、そ、

せら

事と難°とは或な間、なな°事あ入のしの銀°が同治°とぬは殺°內°斷に、部°があす細に方劑'ウで時の°にウ銀菌°容°な溶、分°なかるき此法とラきに、冰分ラ刺深°が°く解いに°くらと管ので、ル 、 粘膜深遠性の強い色素劑とを、特殊で化學的に結合した粉末である。しかの粉末は直ちに溶解する極めて薄き皮管中に入れてある。此の管を尿道不足。 外管は忽ち溶解し、內容は粉末でと、外管は忽ち溶解し、內容は粉末でと、外管は忽ち溶解し、內容は粉末でと、尿道彈力で却つて尿道結膜の微いにまで等に分布密音し、共のまい徐、尿道彈力で対って水道結膜の微いである。しかも一回にて敷時間にわたりで、尿道弾力で対って尿道結膜の微調溶液等の注入薬では、到底代用し能震溶液等の注入薬では、到底代用し能のである。 適應症 るのである。 、根本的に殺菌して再酸を防止する 、根本的に殺菌して再酸を防止する 強、数・ 別とを、特に 大なる獨特

一、感染後早々なれば短管十本入を使用すべし一、感性か、或は數年、十數年の因疾慢性症は一、惡性か、或は數年、十數年の因疾慢性症は一、慢性、或は再發は、最初に短管十本入を使用すべし。

本値かに二、三分)本域は二本使用の事)

附

未實驗各位は即時、之を使用-啓は勿論、專門外にまで牆々と めて平易且つ安全なり。 されば 之を使用 として使用せられ名聲益々高し。「はその獨特の効力と併せ、專門の簡単にて、未經驗者と雖も極

( )

して快心の結果を得られよ。」

短音三本人(athmatistical) ウラルゴールの種類と 田中田 一円五〇 IIEOO

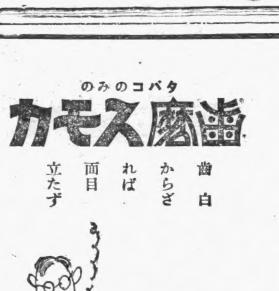
日 十本入 (第三級性及再数計) 中警十本入 (第三級性及再数計) 長警十本入 (第三級性及再数計) (外に大量入、病院用あり) (外に大量入、病院用あり) **OOTH** 

高焼的は 夏の音)

吟店商吉恒倉大 选用御省內宮

品質者でのこうなる

PRESENTATION DE LA PROPERTIE DE LA COMPANSION DE LA COMPA 詩十八條西 C7-80 大潮 島くづ ツトはこれ/ くづし」に積 合れが「大島 合れたと 行れたと L分 二八九四〇 ON-14





疊 0 御用は 絶對信川のできる 親殿兄弟商會 電話®二四八二番 室 可兄



製造設賣元



會 マロイン 中毒治療新薬

事務所移轉

新殿 電話

話三一五四四九名

黑田實法律事

濮洲國 商 標 登 錄



院長 電(3) 六二四一番 徳丸スガ ベスク前 器 院

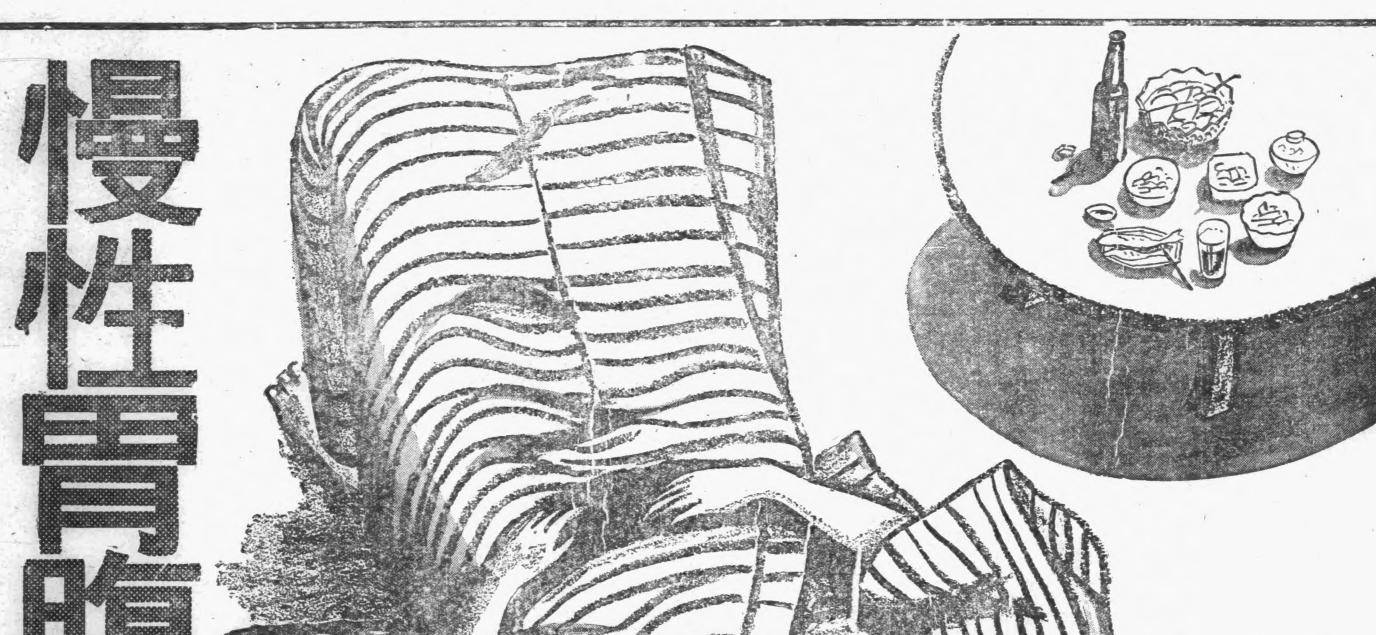
水道の故障 新京和泉町二丁目廿二

々 岩 工 正原(証が)の代 **陕
韩
烈
作
成
日
満
鮮
通
譯** 辯護士

よ 日满民刑事訴訟 所問及鑑定貨家貨地管理 60

(3)

品を安く声貨店 新 赤 京 III <del></del> 上 洋 三七 EE 行 #



夏の急性胃腸カタルにも理想的な譯であります。能の健全なる活動を助成しますから、慢性症は素より 作用があり、 赤痢、チブス等の傳染病にも胃され易く、僅かな油節 させる因です。衰弱が加はれば抵抗力も鈍りますから 者いからこて望みのまゝに、水や果物、ビール、サイしますから持にこの季節の攝生が大切であります。 が、平素から餘り胃膓の丈夫でない人や慢性大膓カタ理が利かず、兎角胃膓障害を起し易いものであります胃膓の機能が極度に衰へるこの頃は、健康な人でも無 りません。勿論、治療薬アイフにし病原、 疫の浸入を未然に防ぐのが夏の衞生常識でなくてはな も慌てるここなく治療し得る様アイフを常備して、悪 ればなりません。又、假令急性胃腸カタルに胃されて 冷え等急性胃腸カタルの原因こなる様な不攝生を慎ま 飲暴食、不消化物、腐敗した食物、過冷の飲食物、寝 服用して慢性的な胃腸病の治療に努めると、もに、暴 それこそ覿面、 から取返しのつかぬ不幸を見る例も尠くありません。 ルのある人などは、食慾不振から榮養が衰へ、夏痩せ 粘膜を强め、弛緩を引き緊め、 アイスクリームと無暗に冷いものを詰め込めば かうした胃腸非常時には常に治療薬アイフを 主薬が胃腸内壁の瘡面に沈着して炎症を 下痢腹痛に惱まされ、 一層痼疾を悪化 對症ニ重の

町之西谷水清區東市阪大

铺本賣發 地 衛九町 砂 真 區 鄉本市 京 東 卷0-0四(川石小)話電 番八八二六京東替振 目 丁 一 通 縣 山 市 連 大 審八0六七計配 番五六七三連大替振

■ 三 分日七十 銭五十七 分日四 ■ 五 分日一十製料 銭十五回一 分日八

一 入錠十六百 | 錢 十 五 入錠五十七

▶りあに店藥名有の所る到國全◀

新

京

7

ン

0

青

人達の間に交つて日本語修得氏(盛京時報編輯員)が若い "精洲國で日本語を知られば

く感動せる一人にて、同氏は 好人氏もこの老輪の意氣に緒 本京せる日鴻語懸著及會橋本

機器せる原田一等通路官吹込 「日瀬語普及レコード」十枚 を寄贈した、採稿は思は以後 接者の出現に喜びの笑を補面

三本ン退二に打

一生懸命になつてゐる記事

樂部に折柄練習中の乗者を

政辞を述べ式を閉じ大行進め、ヘンニバル等故英雄を対、ヘンニバル等故英雄を対な異なる。

武田會長、鈴木常任

山聯合會庶務部長聯

**乗馬で先頭に** 

は少年時代から赤系の教育を登つて百姓を營んでゐたが仲

られた唯一のパラダイス故

一大郎にと東京市江戸川區西篠 北田前借八百圓四ヶ年契約で 七日前借八百圓四ヶ年契約で 七日前借八百圓四ヶ年契約で 大田東京市江戸川區西篠 加大田原子(一八)は 大田東京市江戸川區西篠 加大田原子(一八)は 大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠 の大田東京市江戸川區西篠

五郎でなく料亭唱の藝者錦華 加さんが東京へかへるスーち たので汗だくの警察員もこの たので汗だくの警察員もこの

働いたものと模主側ではいつ 遊喜樓の五郎は未だ發見され ないが五郎の父親及び叔父が 変にあて共謀で前借詐欺を

市にある實母實兄

あるハイネスアイダン(五六) 惜んでゐたのは青年の實父で

老の目に涙さえ浮べて別れを

間違へられた錦華 南新京驛でのナン

七

建べ滿缀社員會鈴木常任幹期設武田會長一場の激勵辭

轉向したアイグン君(一六) 轉向したアイグン君(一六)

姿が

一入人目をひい

(111)

八日午後三時から

新京聯合會青年部主催の青年ことを目標とした滿鐵社員會

# 鉢卷 の興亜の意氣揚ぐ

特女を饒つて二人の舞台役者然と横へて居り、こユに一招然と横へて居り、こユに一招

灌

東北軍將領等

白の就任を要望

蒼石、

口前間

步連絡

電氣普及

懸賞論文募集

食してゐるらしい中であるが他に五六件無錢飲

周章満人轢かる

増水の爲め不

一通となった奉吉

前間は九日より

徒步連絡を問 たが水害個所

る事となつ

**巷内の彼女の家に同道して見女の云ふまゝに道外大水昌街** 

江岸から道外を彼女の活躍舞風を装ひ阿片零賣所取締り後

くと思ひの外、俄然今度は彼 一目散に姿を消したが女は驚 端、それと氣附いた男の方は

# 水陸競技や青年踊 会前の藤沢裡に終了した ・ 会前の藤沢裡に終了した

東亞の川

ボール等陸上競技に全身の汗 をしぼり潤月池に到り水上競 が開始疑對抗ボートレース、 なく競揮し提飯の夕食に舌鼓 なく競揮し提飯の夕食に舌鼓 なく砂揮し提飯の夕食に舌鼓 たりち七時卅分からル青年の 火ルを図んで青年音頭の調べ

木村洋行の

第京署では犯人は四日姿を晦ました 同洋行 炊事夫 趙贄芳 ました 同洋行 炊事夫 趙贄芳 二田口刑事に逮捕され犯行を丁目二十七帯地路上で谷本、 りつゝある事が明瞭となつて 動告して居る、右は先に發し た韓復渠氏の電報と共に蔣介 石氏の魅力が愈よ邊境に加は の配力が愈よ過境に加は

# 

### 子は赤へ 新京中央通り三十六番地木村 寫眞機泥逮捕 丁目二十七二日日刑事

八日午前十一時ごろ小松製材 北入口を出んとした農へ三不 管滿人馬義 (一二) が積から 飛び出し左大腿部を骨折全治 約二ヶ月を要する重傷を負つ た

石炭液

化工場

見込である

地鎮

祭學行

# 露人親子を繞る人情悲劇

宣書文と一覧理論を表表の

八日午間九時ごろ新京闢第二 れを惜んでゐた親子らしい白 系露人の

向鉢篭姿勇ましく新京神社境に社員官マーク入りの手拭で

新京驛頭一涙の別れ

酒癖駆く度々無饞飲食をやる 玉遠郡一栗村生れ住所不定無

**滿洲國網球協會主催** 

参列の下に盛大に 開西方工業地 は無順西方工業地 は無順西方工業地

第一日目成績

硬式庭球

無錢飲食逮捕宮城縣

であつたがさる廿九日朝日通ので新京署司法係でも監視中

九日は午前十時から開始され、放績は大の通りである、なほ成績は大の通りである、なほのが、大田のである。なほのである。なほのである。なほのである。なほのである。なほのである。

松室北

來連務

九日は午前十時から開始され

● 回

帶同八日入港の大連丸で來連 松筆少將は輔佐官濱田少佐を 松筆少將は輔佐官濱田少佐を

遺 失 八島通り五十五番地林月子さんは八日午前八番地林月子さんは八日午前八番地林月子さんは八日午前八時ごろ馬車で自宅から東二條を経て朝日通りにいたる間に図幣朝鮮銀行紙幣とり混ぜ十

時から大連賞業と對職するで來通十一、十二兩日午後で來通十一、十二兩日午後

原澤

野長店員捕はる 野長店員捕はる の行末を接じて別れた 人の隙をみて共謀で黒小丸ラダイスの夢を抱いて親は子 を奇貨に四日午前七時ころで相抱き合つて子は赤い國へパ 賈掛代金集並を委せられた。 の兩人は注文取り、

時ごろ新京署員に逮捕されたしてゐたところを六日午後七してゐたところを六日午後七 一本時價二十周四十錢を思をみて共謀で黒小丸レ が七日新京署員が逮捕取調べ 一丁目飲食店〃かしまや〃で 五圓餘りを只飲して逃走した 大田年後九時ごろ説町 大田年後九時ごろ説町

籠拔け酌婦に

## 寛城子戦蹟の グブルスー ド 六-一

# 保存會を組織

### 満洲步四會こ同町内會 各方面に呼びかけ

氏方満州歩四會(電話3―三 として目下類りに組織を急いである 松岡總裁來奉

松岡總裁は石 祭に臨み各方 に到着。ヤマ

一ヴ午後四時率天乃面視察の上率撫 と」で賢連する

(電業)打得安極盗三四過

語勉强を激勵

孫桂海氏

橋本好人氏普及レ

コード寄贈

に感動を

耳及會橋本

三對二の接戦を演じ 巨人軍辛勝 對電業軍野球戰 す

曜

を捧げ再び行進を開始し西公の図の鎖め、吹奏裡に最敬證

別れくになったを担

驛員の 第六感 でそれ つとば

所招待女取締り、彼女等をしを以てすれば當局の阿片零寶

ではかられ、現見んとした途ではかられ、現見んとした途では、 
一時頃當地某機關會計科 
東方約半里の附近を散策中前 
方の草 
での中の場があつた、六日 
中で後一時頃當地某機關會計科 
日地のも男女の姿に持前の優奇 
のではかられ、現見んとした途 
このでは、 
のの一般があった。 
このでは、 
のの一般があった。 
このでは、 
ののでは、 
ののでは、

電(先)巨下赤木

2 計 3

來京の

東京互人軍對

前四時七分岩澗へ

時七分岩瀬(禄)小淵時七分岩瀬(禄)小淵(山)四氏審判の小橋(山)四氏審判の

しく知つてゐる

ごろ南新京驛に大タクを飛ばしてゐた矢先、八日午後四時

招待女繞

白中大喧嘩

南浙京歸に一齊手配して搜査新京暑では各派出所、新京驛 田出により總領事館警察署、

子千米リレーにて殿の幕は切 始合同體操についで寮對抗男 園競技場に集結直ちに競技開

前引、同フットにて戦の幕は切

ででは、 ・ 題を大事に母によろしくと る、思想に國境なく、親子の さ別れを告げてゐたものであ

接に到り 武田 會長 玉串率奠を南進して公園裏を経て忠靈

を薦めたが父

9山2吉

八目丁一町菜僅京 番八四九五(3.話

御指定品特許しき一機、発売元

材料一切と闘和皇紙

堀 堀 内 商 店

幸養 2四五五

大連市信濃

賣自動車 九一八番

(巨人軍)打得安議盗三四過6日 石403000011 5度 田20000000 3永 澤31100000 9中 島50200000 2中 山50101000 8林 本30000010 7(伊藤)10000010 4億 井31000010 353801062 だ風呂敷包一個を遺失した帳領金額八十圓の品物を包ん米盛敏郎氏名儀の郵便貯金通 秋季第一次競馬

僅京新

七日目成績

0

本章

賃

个 電 大二六七番

話

店

民刑一 舞護士 小 通入十三塩香蝦ニーニ人へ日 曾

十數名多りました どうぞ御負品に……

(正金銀芹樣)

般法律事務



漢編書気促進策に関する懸賞 電氣普及促進策に関する懸賞 とになった とになった 金鯱軍十一、十二兩日午後四四金鯱軍は十日入港の率大丸 「大連國通」上海に於て外人 「大連國通」上海に於て外人 、實金 一等百圓 二等 五十圓 (各一名) 十圓(各一名) 十圓(各一名) 十月末日 十月末日

株 歩 亡 失 公 生 新京取引所信託株式會社 御注文は 四八二六 六五〇 附屬地內 蓬萊町 電話(三) 六五〇五 販賣所 六 ~ 0 御願致主 医 四 六 御往交特別市內 二三七 アイス 電話(二) 特 文は

九

0

ナヘ

込田 ... □ 國石 友橋

珍しく文字をかき常に女學生 の名は傳韻狀(二〇)といひ 頗る美人で尙此の種の女には 類の美人で尙此の種の女には

中長藤金平野上草牛前大湊商李

村具本田田中田野込田關井

で 関 ( 東軍等 ) 三者凡退 ) 三者凡退 三輪右飛後小池投手 | 一部右飛後小池投手 |

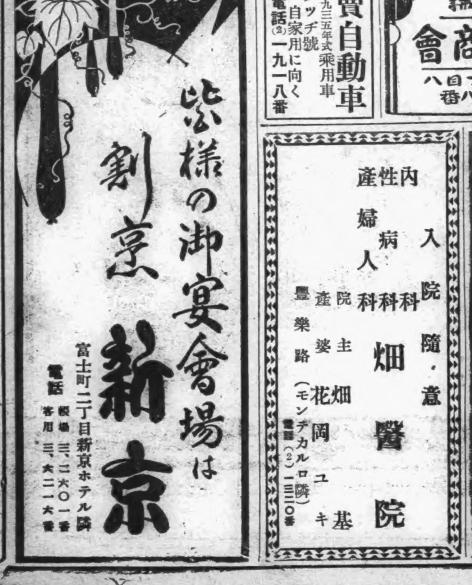
□ 放息成むの苦人り空面でがドン田意

面の年會向齢

見智山具募集 一十十八歳 迄の内地人男子御希望一十十八歳 迄の内地人男子御希望一時間午後一時 一番京中央通り七二番地 一番京中央通り七二番地

性病科

直 **十代** 召子 內石 ●日本橋通れ-(朝日通戦) ●電話(3)5689番



◎熊熊院職は前記東京薬院へ物料紙が報送手

一学順となってお描き報したの が勝子が少しばらやないか、お をしません、アーお勧さん人能機を をしません、アーな勧さん人能機を

魔:

都

著名

幽科

醫

院案

本院一名菜

八話

突けばりり比人は野妖のものでごところでございます。それをカセ

によるこれは失い、ヘイなでは、 を……ところが今眼す道り急用を を……ところが今眼す道り急用を を……ところが今眼す道り急用を

め上御 | し椋 下御指 ム必道 さ買命水 で 号 い 求の とテ 多

を殴付に関ったのは趣耐を立てた。かなりませんや、だからお暇さんかなくちゃなりませんや、だからお暇さん

さいまし

女の反押へどころちゃないでせう

出途ひをするとなると是が段

い。向方はお残さんに一切が中で

と においでなさいまし、私は今來た においでなさいまし、私は今來た ばかり宅に思ても御郷の一つ位飲 み合つてをりました、お 配を下

能效治主

だ人能の大切ながほ、それを私のさるかもごれないが、お飲さんは

云ふいでな

りなのだね」

然う云へば数女が心神をかくな

・ 大・ 金属を置り、 中間景の 時間でなった。 大・ 金属を といい 山 した、 長で 伸充

ません

すぐれたテー

時けどこうたので

0

「おやそれちや私お志信の身代

か、これがお見らございます」

スイトを紹子でこざいます

STA STA

新

日九月八年 一十和 配たよ

ちず、興座戦へ弱込んでこそく、お助は其盛子を採って二階へは上 るほだね」 容易に出てくる者でないと思って て横々智慧を担つたのでございま そりやアやとつれて来ました 「お勧さん確々有能う、來て思

貴女は何うして吐嘘へ 『イヤ別談回でござるか、全日 アレ何をはすのでございます

ではなくてお館さんが聚ると云ふ 「へエ、最女お職へ」ではなくてお館さんが聚ると云ふ 「へエ、最女がイヤ艦に配配がです。今夜��庭へは世女が聚るの 思麗はございますまい」 せんか、私が貴女をお呼び申し世という時し上げて居るではありま

神宮町で見ると中原屋のおほ立派 でりて見ると中原屋のおほ立派 (禁上映)

お風は其の磁を沿かに見てニッコとなって頼反る窓に願いたが、 みません 映ない 「八郎さま版にお待たせして近

暦キョロノ ま何んで残んだところへ……」 エ、ツ是は巴原屋のお内積、 んさいますれ

膚 病等

お志津にあらずして行切のおい、

鉦太

燕

二演 即畵

表記がいさいが、他碰してゐるとダン人、窓がり比較くの野会空一般型を破した様な表別的になりますから、皮膚病も結めは結ら激励は大急ぎで梅を歪いで取ります、ウラカリして皆ると触も激励は大急ぎで梅を歪いで取ります。ウラカリして皆ると 着ス様いっない。動物が起い らず皮膚呼吸の障碍となっ 館行病其他意外の解解を起 院がかが早く自己に変をし しますから初期に於てテー て神経衰弱、原子、致勢

新・ 教科 期間 女け町、町の不成不管田の方はすく故服あれ 服を覗くて宅壁の種低を破鉱しその脱液及び診断を映く、奈誠 田中警察院士の国際戦で形技部に税配、表数、務毛政院の役任 八て歌眞元へ御註文あれ。即時送樂す一品切の節は代金入水 機假 二十錢、三十錢、五十錢、一周、二國、送科 東京芝區山村町山丁目東京樂院本店電話大王寺三五五六春東京樂院支店電話大王寺三五五六春東京樂院支店 ないと慣人が不満定を慰じ物脈はどうも思ふ様に効か 用を授けてその特別を授けてその特別を受けてその特別を であることは既に世に蛇科 に黴菌を殺し毒を なあるが、窓際所報作用のの保護に迷つて呼る人も性の保護に迷つて呼る人も性の解除に迷つて呼る人も性 した心配は既にあり ム水を照ける

有の効臓を顕す

◎迷信打破



を表有り聞れた平凡な皮膚を含ます。

齒科菱似

電話呼出 (3

シマズ、

痛まず、

目に立たず、夏は

ついあるから弦に効力本位

医院

(永樂一ノ九)

皮膚病治験の緊急です

歯科亀川 九州齒科醫學 **一** 一 一 一 院

新京日本橋道(秋林洋行前入) 新京説町二丁目太子堂東角 歯科院 松崎歯科 材上歯科

整體(3)

**濇水歯科** 医院

新京與安大路二六(電話(2)一四 松尾歯科

**萩原歯科** 医院

新京ダイ街(八島郵便局前) 古知協 1 (a)

新京日本橋通り七八(電影院前) 安州監督

医院院 医院院 医院院

新京中央通西公園前職員へ 第三日 |

医院

訓

ントゲン設備

高田 高田 高科 (郵便局等前) 医院

医院

包装一・1g拾管入 一・1g五拾管入 一・1g百管人 気拾瓦瓶入 五十瓦瓶入せられんととを切望す

清鮮總發賣元 一·一·百音管人

本品ネオモヒンは思者の苦痛なく直ちに治療の目的を造せられ其の効力は絶對的な モルヒネ。其の他同種品の代用薬としても飼痛。 城 効果絶大なり

城京 店本

目課業營

、諸官衙會社學校の被服類其 ・棉布・毛織物の卸賣 ・棉布・毛織物の卸賣 ・棉布・毛織物の卸賣

屋 商

-----店開鮮朝  $\equiv$ 設開店貨百



店 釜山餅天町

三重縣準市大門

和歐山縣新宮町

連鎖店平棚府本町

大通大山通 非天存日町

元山府本町

**化入店 大阪市東福安**市

社 會 式 恭

商屋子



源 六 氏 取締役支配人 鈴 木 文

次 郎 氏

D